

居宅介護支援専門員に関する
アンケート調査

調査結果報告書

令和5年3月

日進市

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法等	1
3. 調査対象及び調査票の回収状況	1
4. 報告書の見方	2
II. 調査結果	3
1. 勤務実態、ケアプラン業務の状況など	3
1. 事業所の種別	3
2. 勤務形態	3
3. 実務経験年数	4
4. 主任介護支援専門員の資格の有無	4
5. 主任介護支援専門員の資格の取得予定	5
6. ケアプランを担当した利用者数	5
7. 担当利用者数の評価	6
2. ケアプランについて	7
1. ケアプランについて	7
2. ケアプラン作成時に困っていること	8
3. 医療ニーズの高い利用者のケアマネジメントで困っていること	9
4. 在宅療養を支援するために必要なこと	10
5. 相談相手	11
6. ケアプランに組み入れたい居宅サービス	12
7. 供給が不足している居宅サービス	13
8. 人材が不足している居宅サービス	14
3. インフォーマルサービスの活用について	15
1. 活用しているインフォーマルサービス	15
2. 不足しているインフォーマルサービス	16
3. インフォーマルサービスに関する情報の入手先	17
4. 高齢者虐待の状況	18
1. 高齢者虐待の有無	18
2. 虐待の内容	18
3. 虐待している人	19
4. 虐待についての相談先	19
5. 虐待が起きる原因	20

6.	虐待防止のために必要な取組み	21
5.	地域包括ケアシステムについて	22
1.	地域包括ケアシステムについて取り組むために重要なこと	22
2.	関係機関・職種との連携状況	23
3.	連携が必要な関係機関・職種	24
6.	地域ケア会議について	25
1.	地域ケア（個別）会議への出席状況	25
2.	出席したことがない理由	25
3.	「自由参加型」地域ケア会議への参加状況	26
4.	参加してよかったところ	26
5.	参加したことがない理由	27
6.	参加しやすくするために望まれる工夫	27
7.	自由参加型地域ケア会議への事例提供の状況	28
8.	事例を提供してよかったところ	28
9.	事例を提供したことがない理由	29
10.	自由参加型地域ケア会議に参加してもらいたい職種・機関	30
7.	医療と介護の連携状況について	31
1.	主治医との情報・意見交換の方法	31
2.	介護サービス事業所との情報・意見交換の方法	32
3.	在宅医療・介護連携システムの活用	33
4.	在宅医療・介護連携システムの有効活用のために必要なこと	33
5.	医療と介護の連携に必要なこと	34
8.	認知症の利用者の状況について	35
1.	認知症の利用者のケアマネジメントで困っていること	35
2.	認知症の方の地域生活の支援に必要なこと	36
9.	今後の市の施策について	37
1.	福祉・介護の充実のために必要なこと	37
2.	受講したい福祉・介護従事者向けの研修	38

調査概要

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、令和5年度策定の「第9期にしん高齢者ゆめプラン」（日進市高齢者福祉計画・介護保険事業計画）に向け、ケアマネジャーの皆様のお考えやご意見をお伺いし、計画への反映に役立てるために、実施しました。

2. 調査方法等

- ・調査地域：日進市内
- ・標本抽出方法：居宅介護支援事業所等を通じた配布・回収
- ・調査時期：令和5年1月
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・調査実施機関：日進市

3. 調査対象及び調査票の回収状況

調査対象者	介護支援専門員の方
標本サイズ	63件
有効回収数	57件
有効回収率	90.5%

4. 報告書の見方

- ・グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回収数を示しています。
- ・比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ・表として示したもののうち、無回答の回答数が0の場合は「無回答」の表示を省略しています。また、選択肢の文章を簡略化してある場合もあります。
- ・有効回収数の1割に満たない回答数のグラフ・表は参考程度の数値として表記する場合があります。

調查結果

II. 調査結果

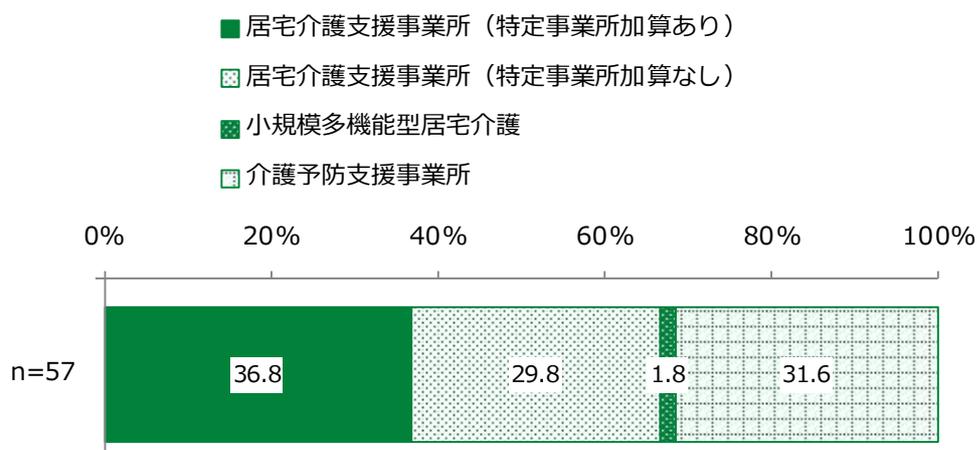
1. 勤務実態、ケアプラン業務の状況など

1. 事業所の種別

問1 勤務している事業所の種別についてお答えください。(〇は1つ)

「居宅介護支援事業所（特定事業所加算あり）」が36.8%

図表1 事業所の種別

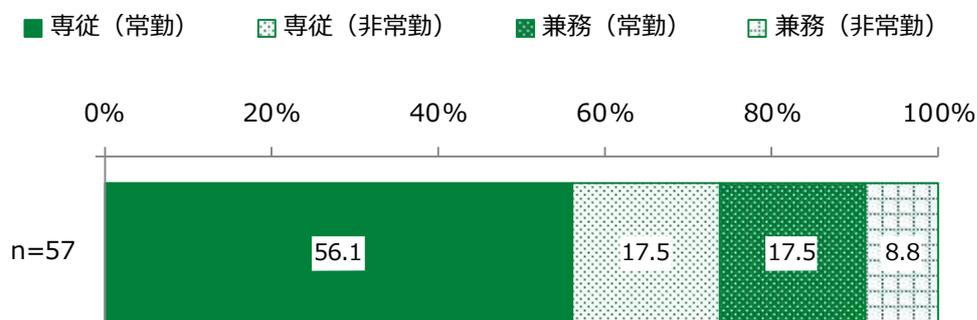


2. 勤務形態

問2 あなたの勤務形態はどれに該当しますか。(〇は1つ)

「専従（常勤）」が56.1%

図表2 勤務形態

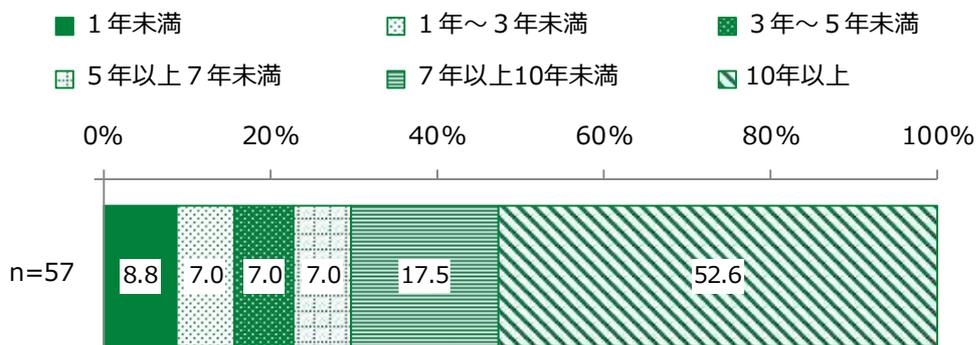


3. 実務経験年数

問3 ケアマネジャーとしての実務経験年数をお答えください。(○は1つ)

「10年以上」が52.6%

図表3 実務経験年数

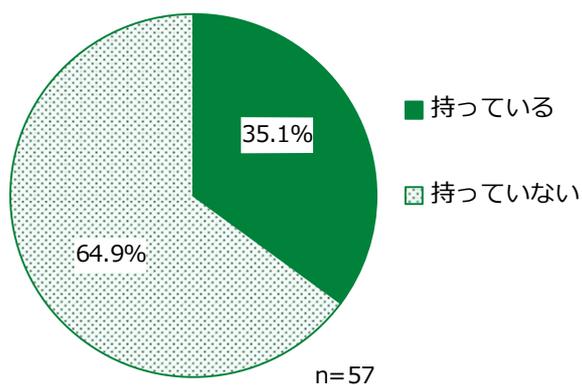


4. 主任介護支援専門員の資格の有無

問4 あなたは、主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）の資格をお持ちですか。(○は1つ)

「持っている」が35.1%

図表4 主任介護支援専門員の資格の有無



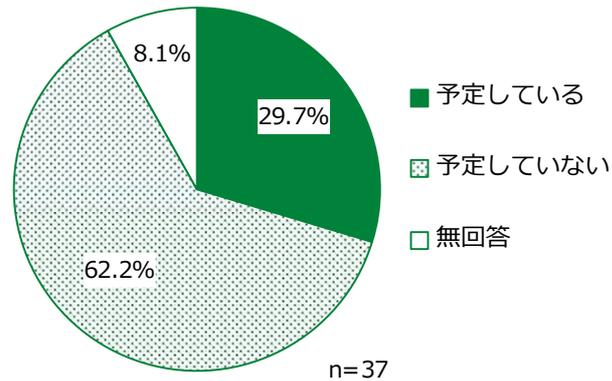
5. 主任介護支援専門員の資格の取得予定

※問4で「2. 持っていない」とお答えの方

問4-1 今後、主任介護支援専門員の資格を取得する予定はありますか。

「予定している」が29.7%

図表5 主任介護支援専門員の資格の取得予定

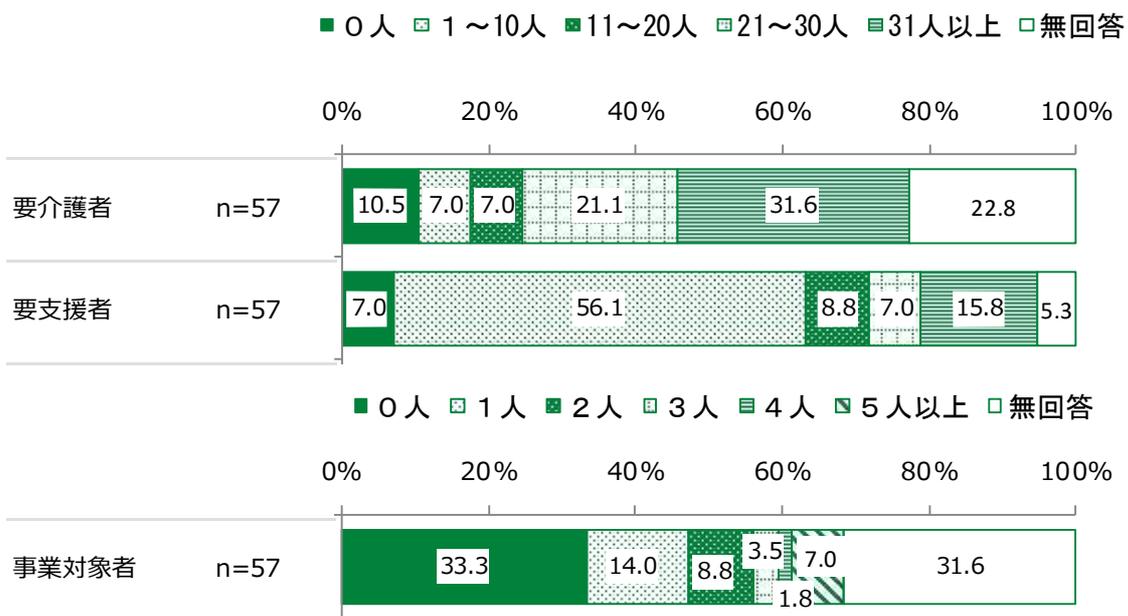


6. ケアプランを担当した利用者数

問5 令和4年12月分のケアプラン（ケアマネジメント）を担当した利用者数を記入してください。

要介護者で「31人以上」が31.6%
 要支援者で「1~10人」が56.1%
 事業対象者で「0人」が33.0%

図表6 ケアプランを担当した利用者数

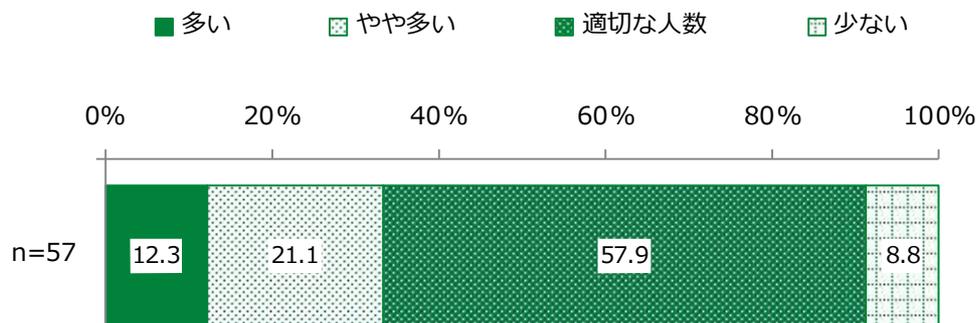


7. 担当利用者数の評価

問6 担当している利用者の人数としては、適切ですか。(○は1つ)

「適切な人数」が57.9%

図表 7 担当利用者数の評価



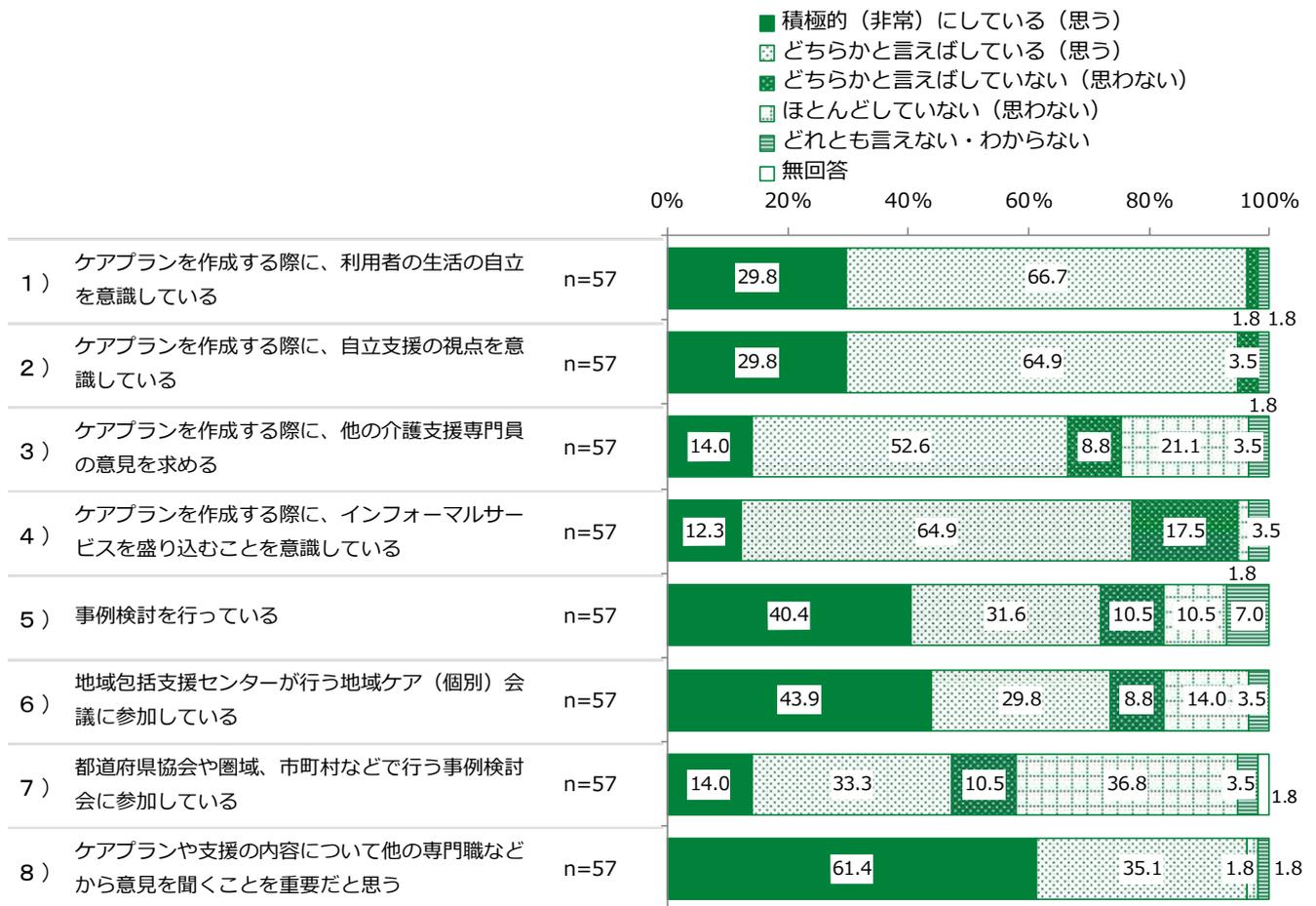
2. ケアプランについて

1. ケアプランについて

問7 1)～8)の設問について、最も近いものを選んでください。

“ケアプランや支援の内容について他の専門職などから意見を聞くことを重要だと思う”で「非常に思う」が61.4%

図表 8 ケアプランについて

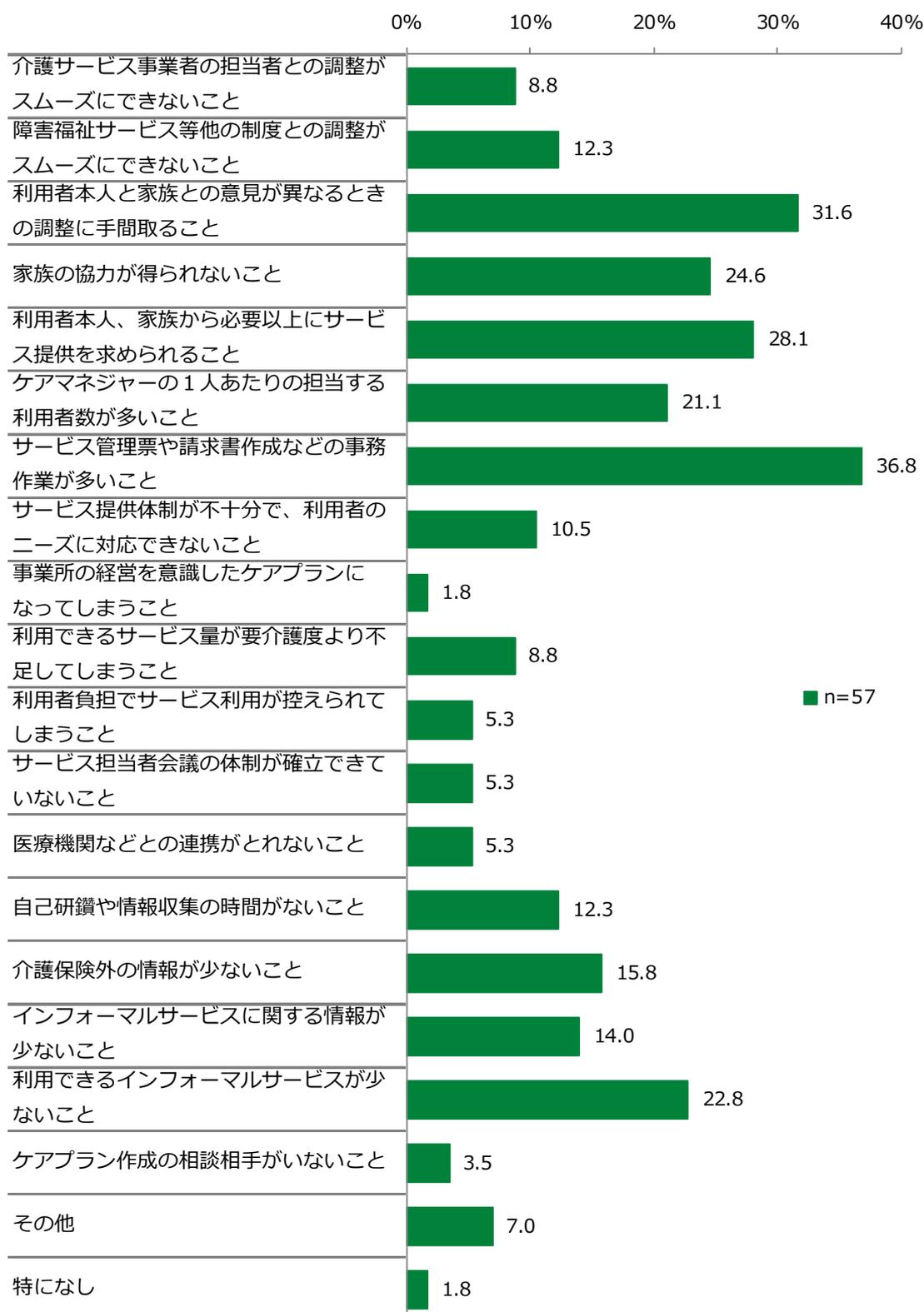


2. ケアプラン作成時に困っていること

問8 ケアプラン作成時に困っていることはありますか。(〇は3つまで)

「サービス管理票や請求書作成などの事務作業が多いこと」が36.8%

図表9 ケアプラン作成時に困っていること

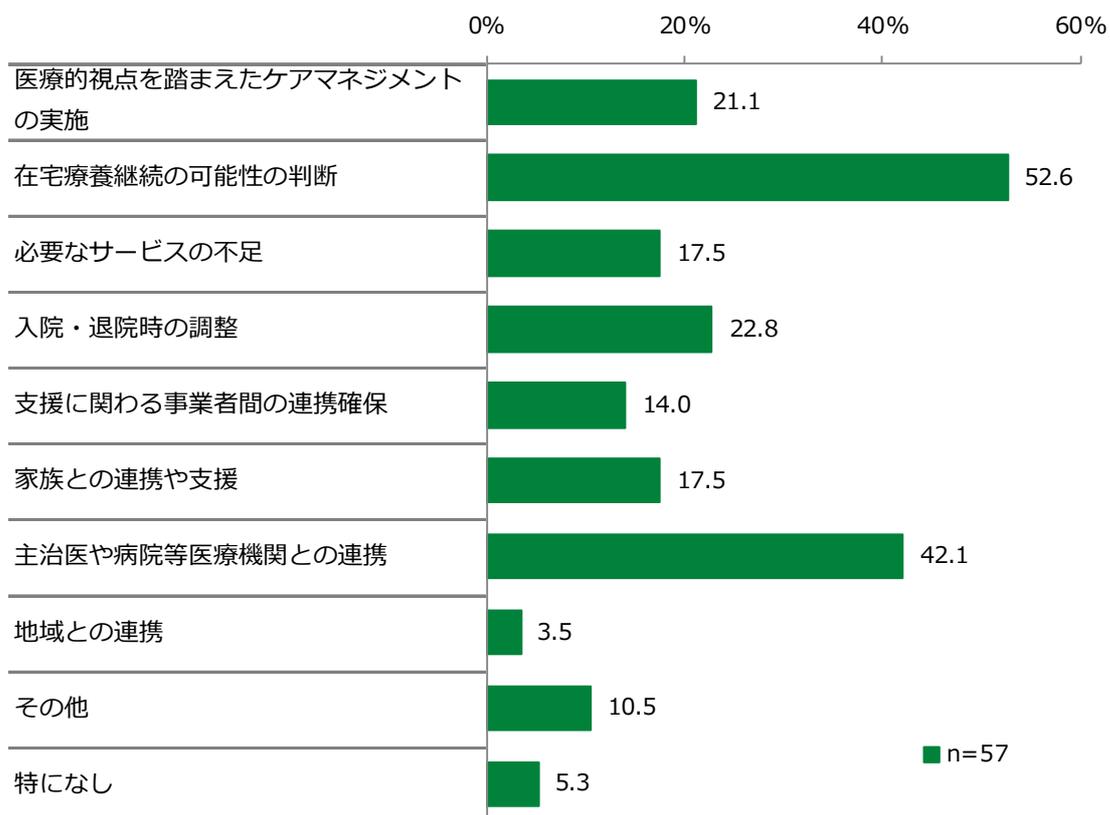


3. 医療ニーズの高い利用者のケアマネジメントで困っていること

問9 医療ニーズの高い利用者のケアマネジメントにあたり困っていることはありますか。
(〇は3つまで)

「在宅療養継続の可能性の判断」が52.6%

図表 10 医療ニーズの高い利用者のケアマネジメントで困っていること

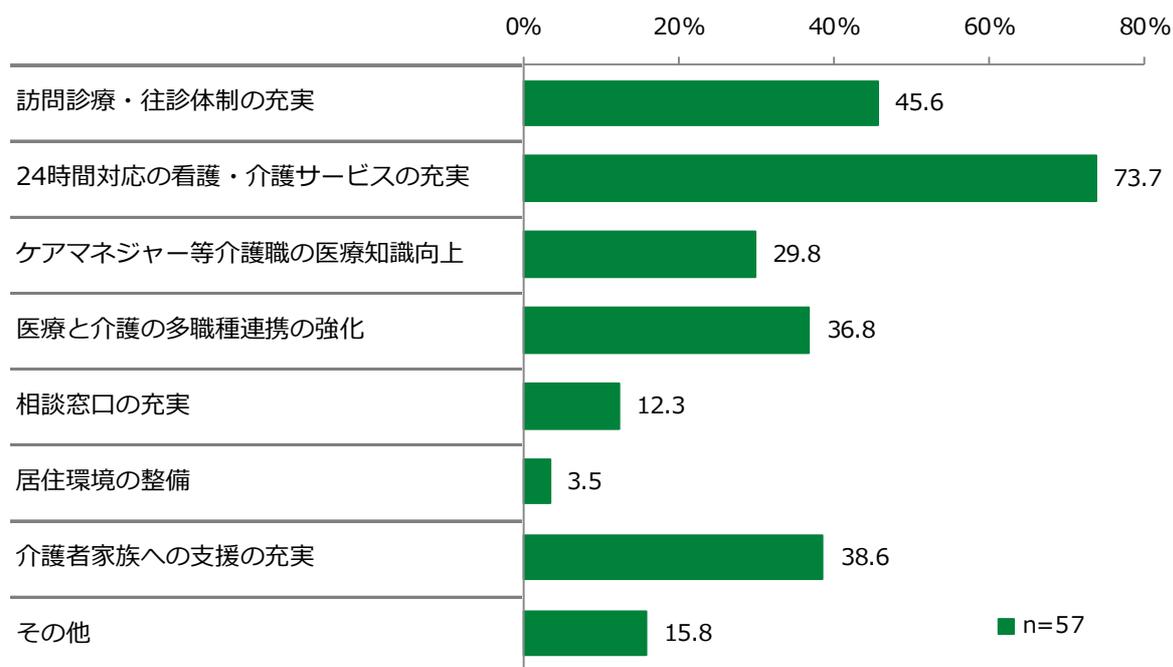


4. 在宅療養を支援するために必要なこと

問 10 医療ニーズの高い高齢者の在宅療養を支援するために必要と思われることは何ですか。
(〇は3つまで)

「24時間対応の看護・介護サービスの充実」が73.7%

図表 11 在宅療養を支援するために必要なこと

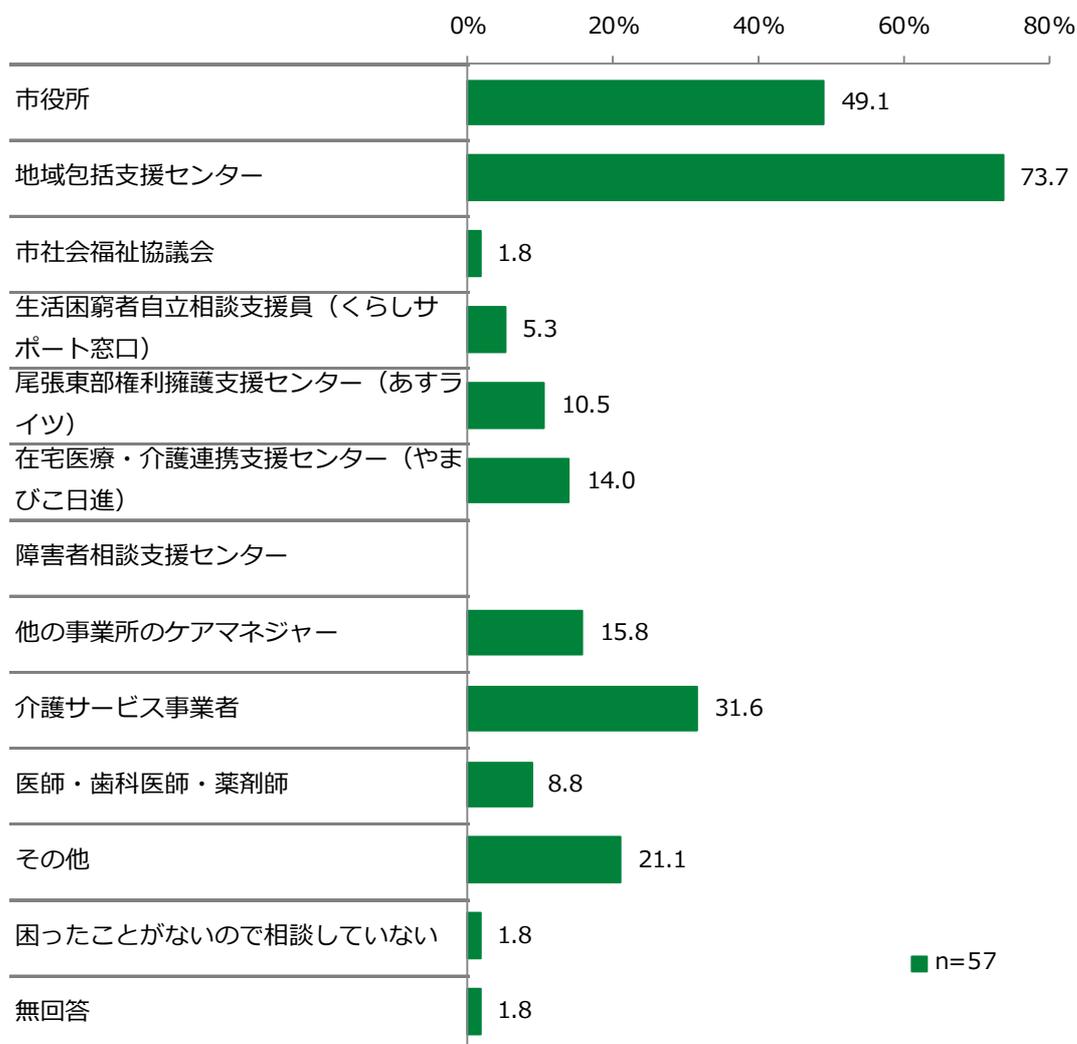


5. 相談相手

問 11 困ったときだれに相談していますか。(〇は3つまで)

「地域包括支援センター」が 73.7%

図表 12 相談相手

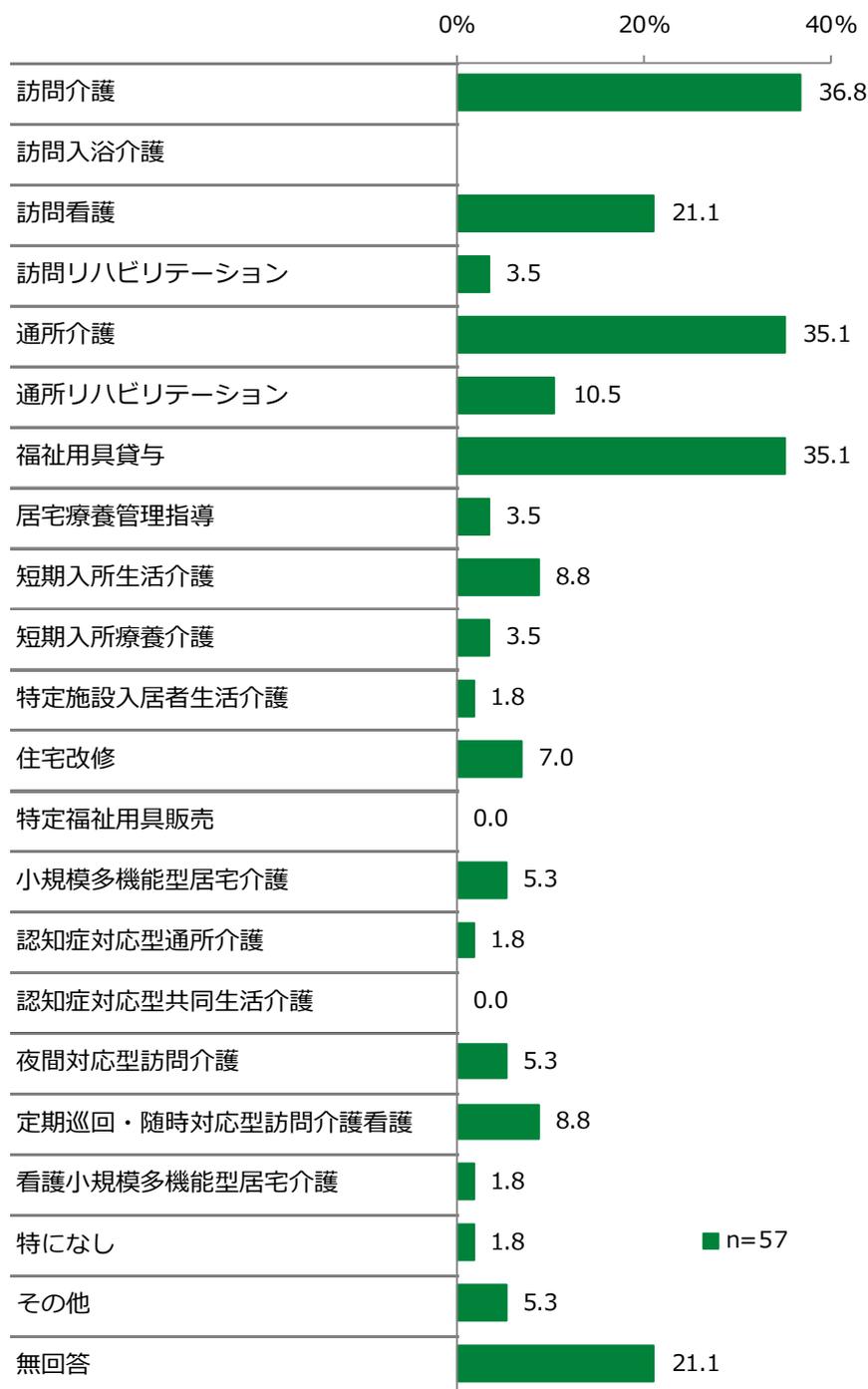


6. ケアプランに組み入れたい居宅サービス

問 12 居宅サービスの中で、ケアプランに組み入れたいサービスは何ですか。(〇は3つまで)

「訪問介護」が 36.8%

図表 13 ケアプランに組み入れたい居宅サービス

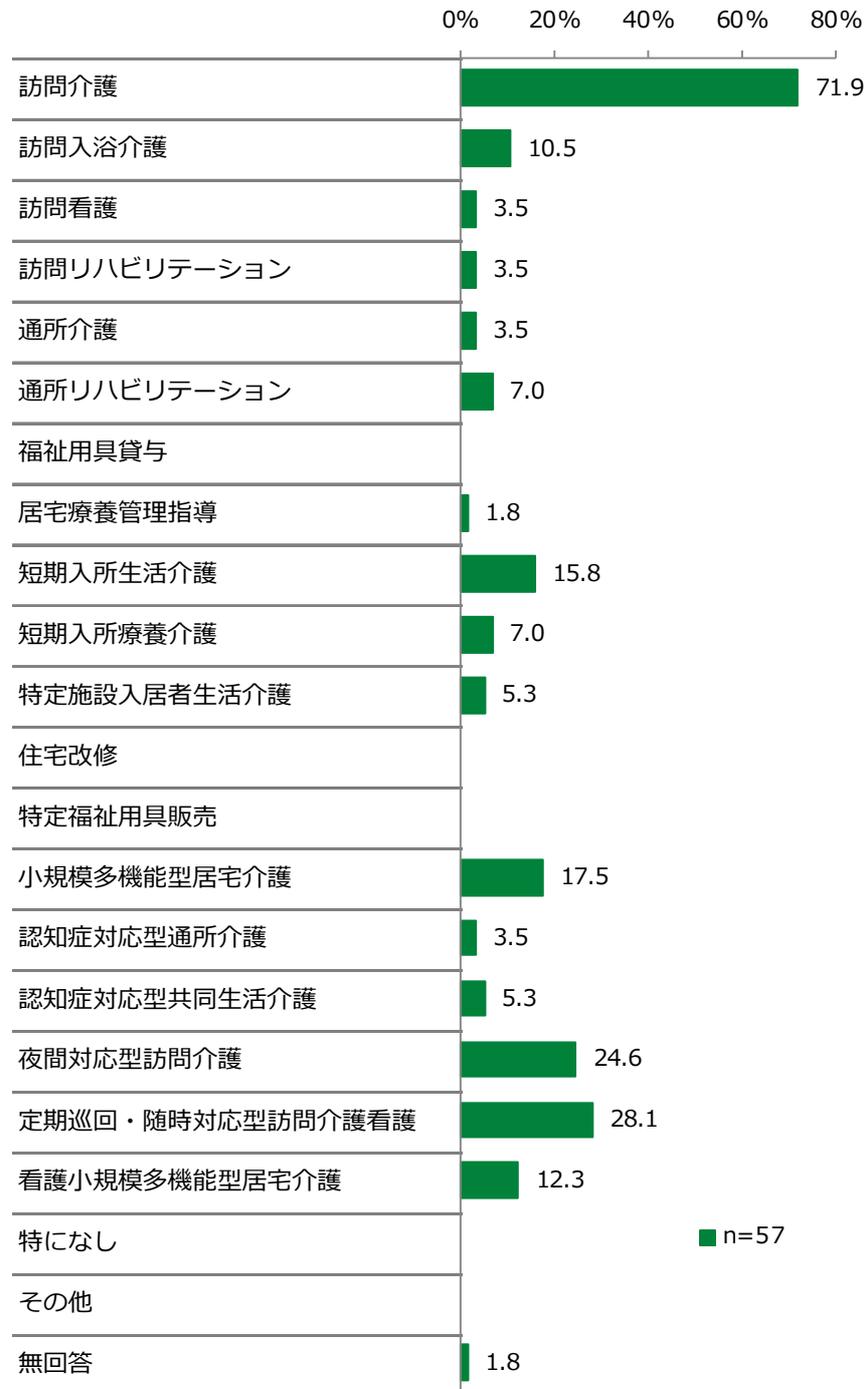


7. 供給が不足している居宅サービス

問 13 居宅サービスの中で、供給が不足していると感じているサービスは何ですか。(〇は3つまで)

「訪問介護」が 71.9%

図表 14 供給が不足している居宅サービス

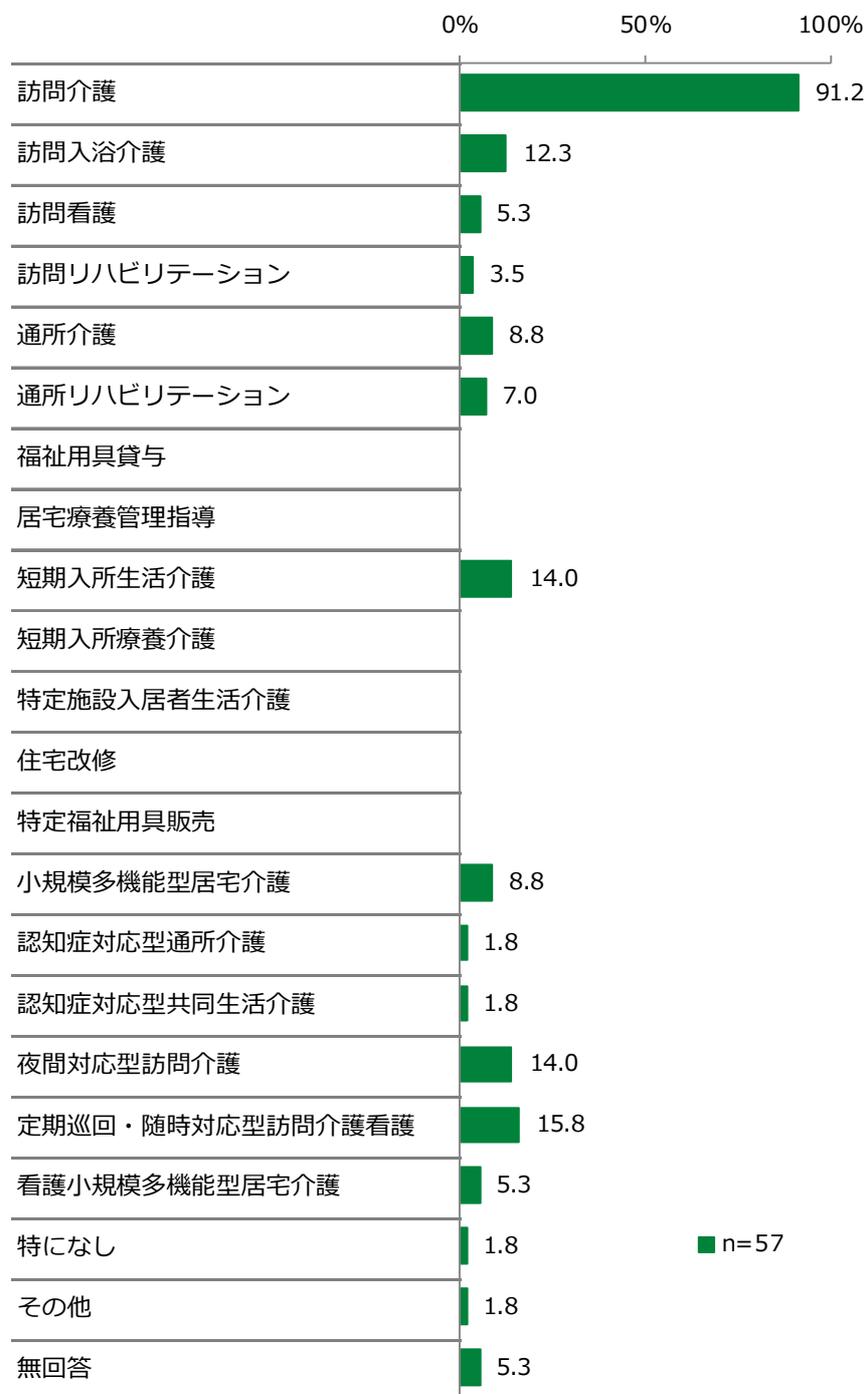


8. 人材が不足している居宅サービス

問 14 居宅サービスの中で、人材が不足していると思うサービスは何ですか。(〇は3つまで)

「訪問介護」が 91.2%

図表 15 人材が不足している居宅サービス



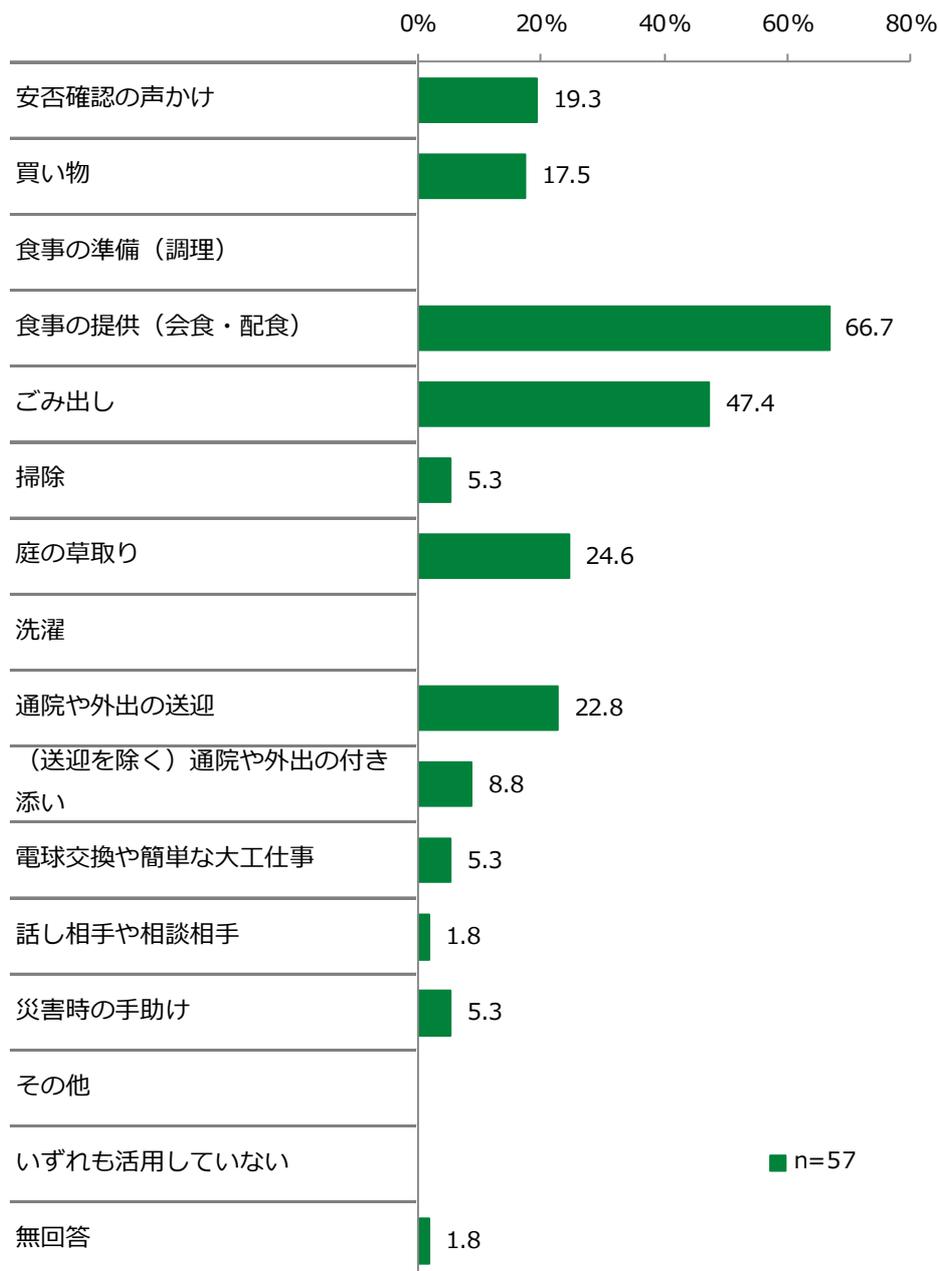
3. インフォーマルサービスの活用について

1. 活用しているインフォーマルサービス

問 15 インフォーマルサービスのうち、よく活用しているものは何ですか。(〇は3つまで)

「食事の提供（会食・配食）」が 66.7%

図表 16 活用しているインフォーマルサービス

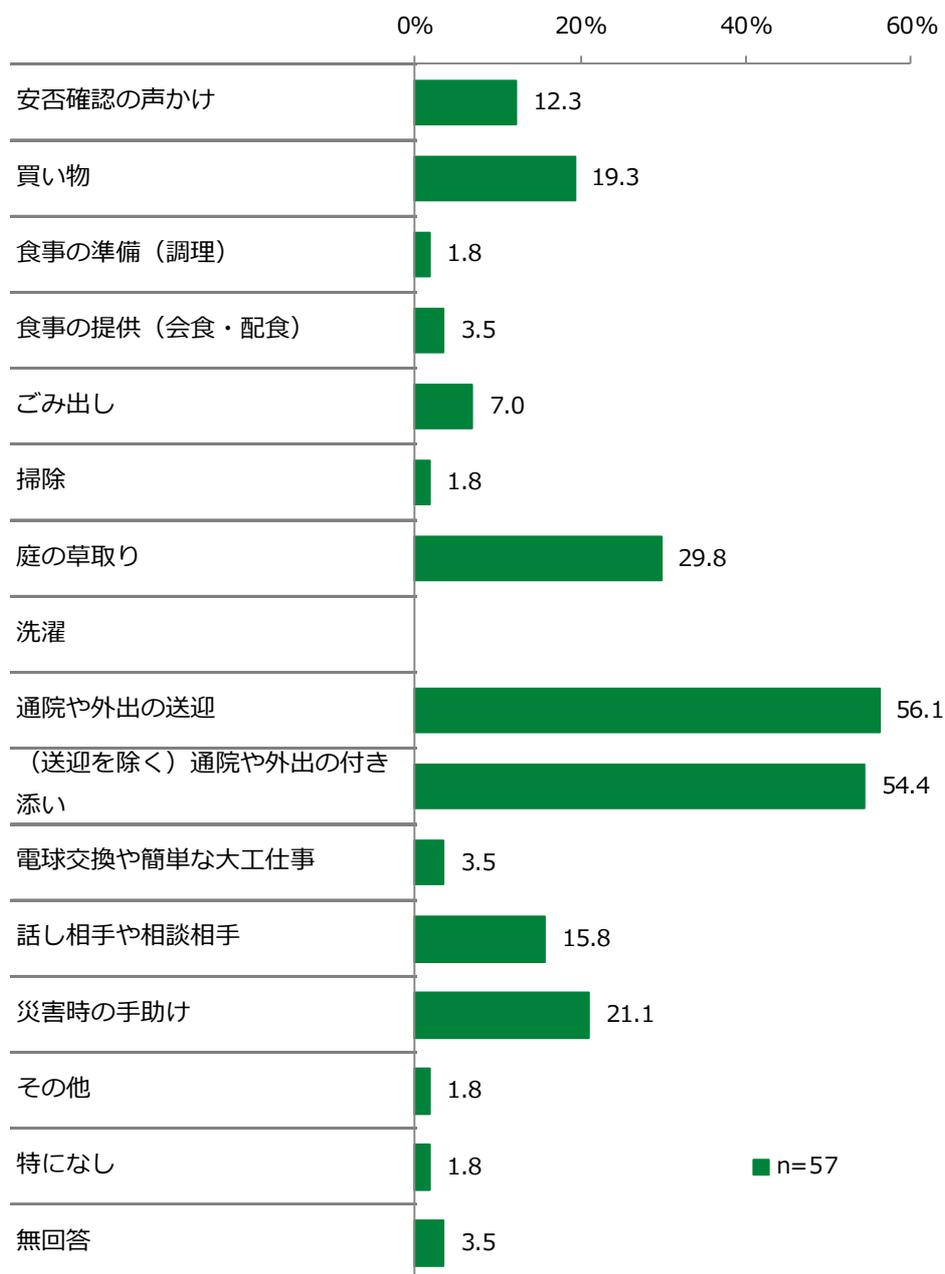


2. 不足しているインフォーマルサービス

問 16 インフォーマルサービスのうち、不足していると思われるものは何ですか。(〇は3つまで)

「通院や外出の送迎」が 56.1%

図表 17 不足しているインフォーマルサービス

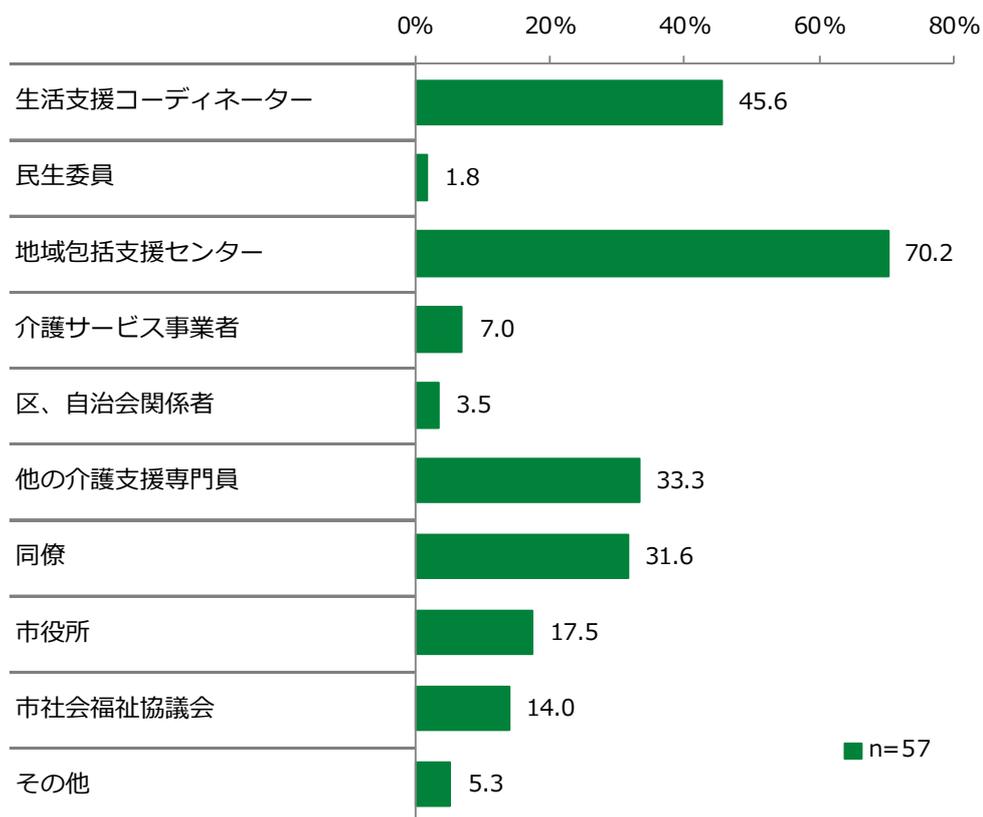


3. インフォーマルサービスに関する情報の入手先

問 17 インフォーマルサービスに関する情報を誰から（どこから）得ていますか。（〇は3つまで）

「地域包括支援センター」が 70.2%

図表 18 インフォーマルサービスに関する情報の入手先



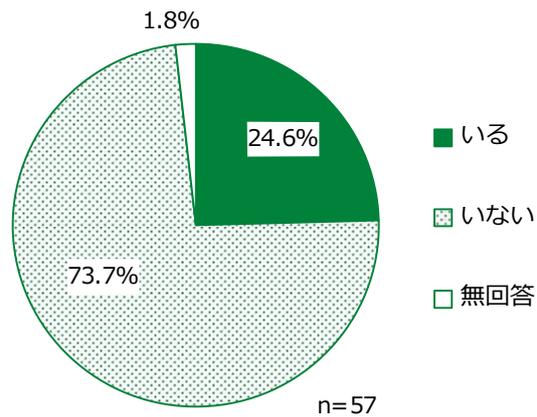
4. 高齢者虐待の状況

1. 高齢者虐待の有無

問 18 あなたが受けもっている要介護者の中に高齢者虐待を受けている（疑いを含む）人がいますか。（○は1つ）

「いる」が 24.6%

図表 19 高齢者虐待の有無



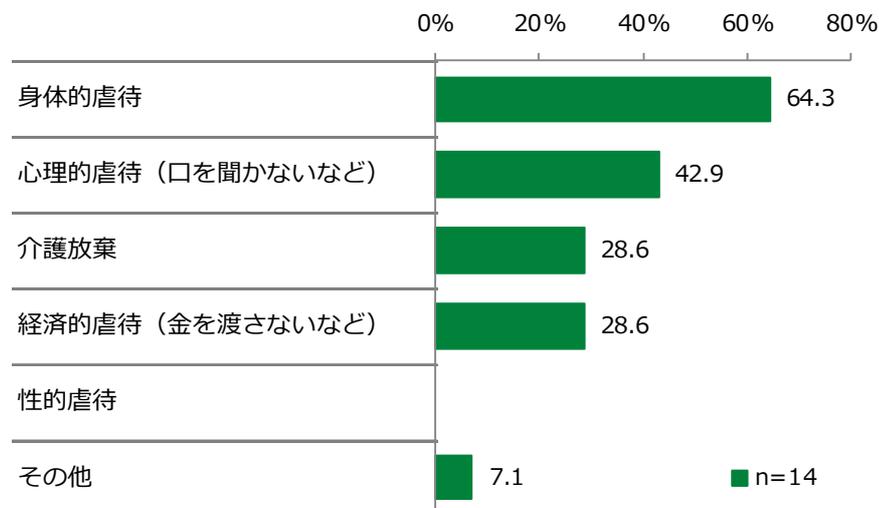
2. 虐待の内容

※問 18 で「1. いる」とお答えの方

問 18-1 どのような内容の虐待がありますか。（○は3つまで）

「身体的虐待」が 64.3%

図表 20 虐待の内容



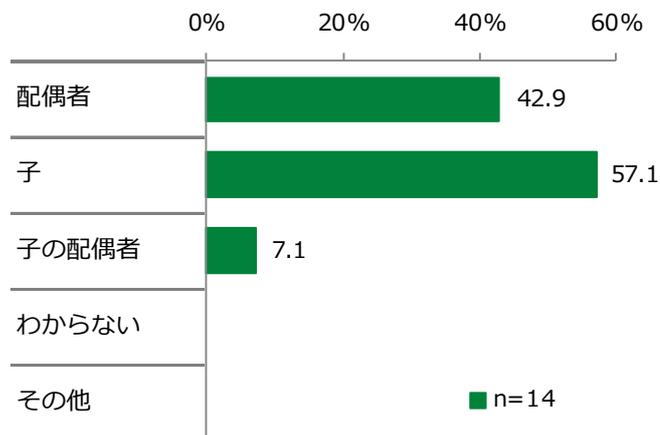
3. 虐待している人

※問 18 で「1. いる」とお答えの方

問 18-2 虐待している人は誰かわかりますか。(〇は3つまで)

「子」が 57.1%

図表 21 虐待している人



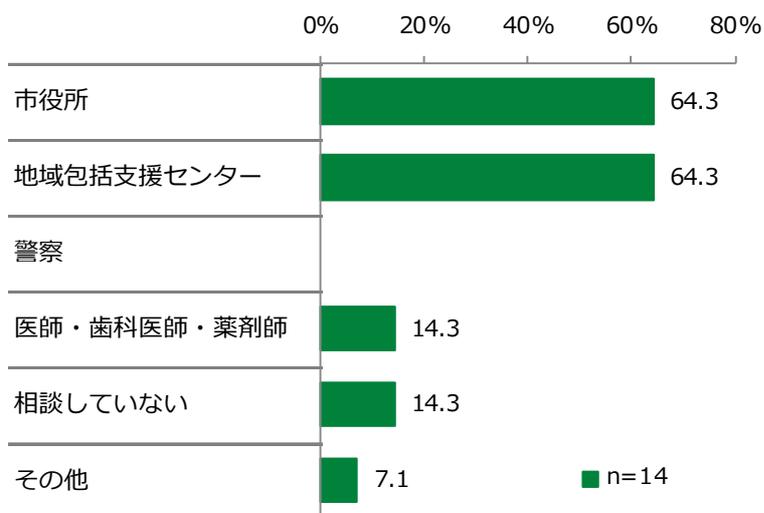
4. 虐待についての相談先

※問 18 で「1. いる」とお答えの方

問 18-3 どこに相談しましたか。(〇は3つまで)

「市役所」「地域包括支援センター」がともに 64.3%

図表 22 虐待についての相談先

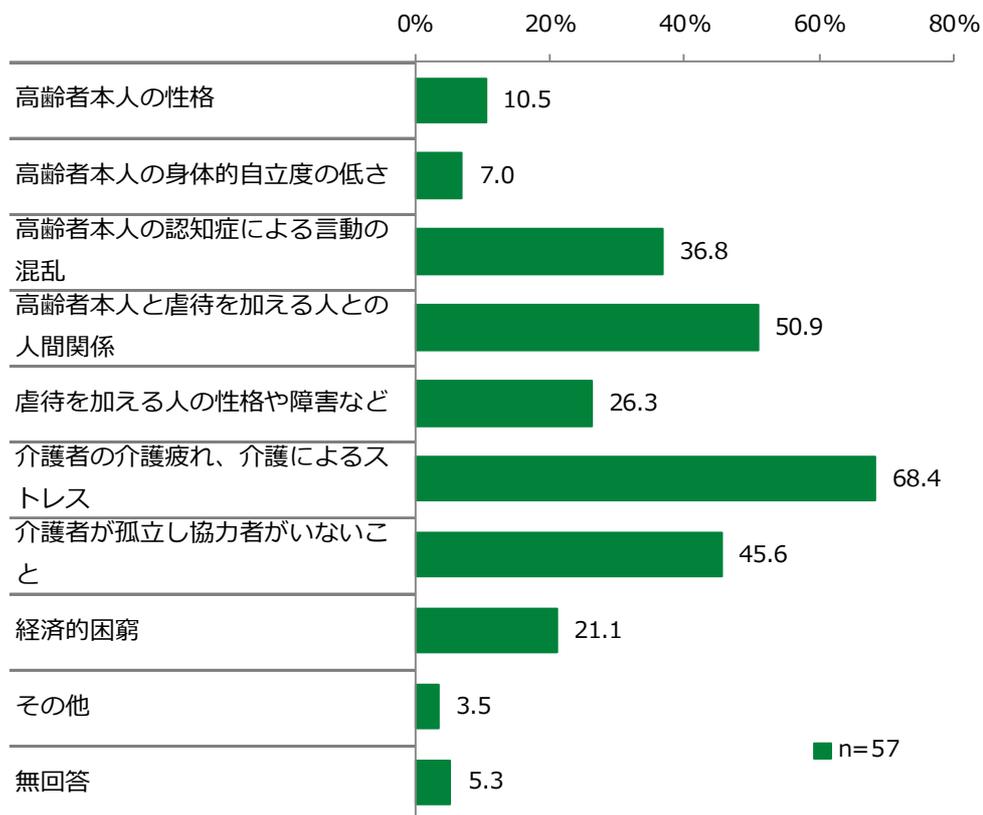


5. 虐待が起きる原因

問 19 家庭で高齢者虐待が起きる原因は何だと思いますか。(〇は3つまで)

「介護者の介護疲れ、介護によるストレス」が 68.4%

図表 23 虐待が起きる原因

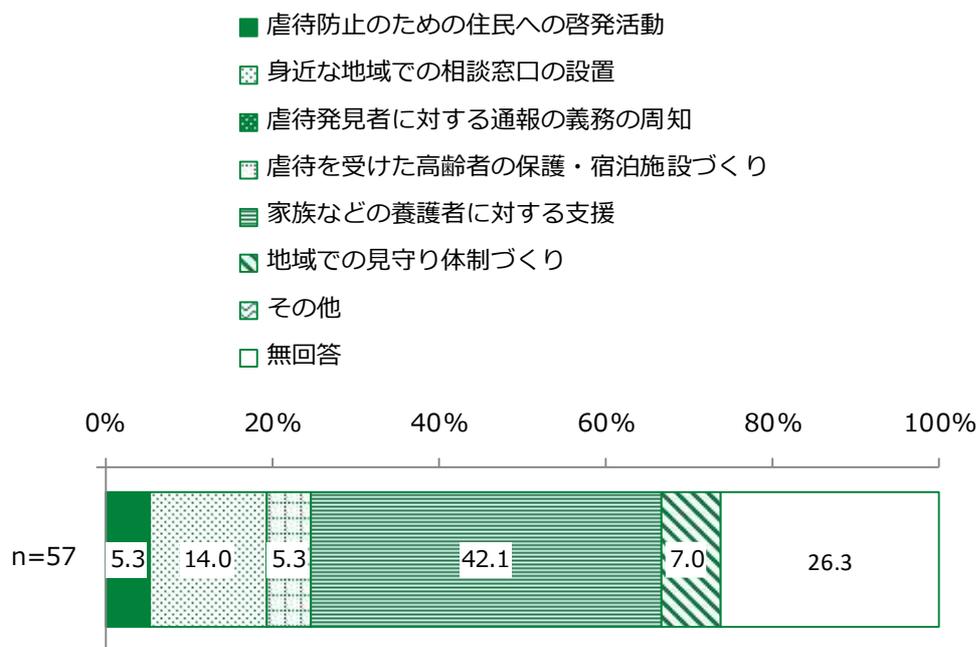


6. 虐待防止のために必要な取組み

問 20 あなたは、高齢者虐待の防止のために必要な取組みはどのようなことだと思いますか。
 (〇はもっとも重要なものに1つ)

「家族などの養護者に対する支援」が42.1%

図表 24 虐待防止のために必要な取組み



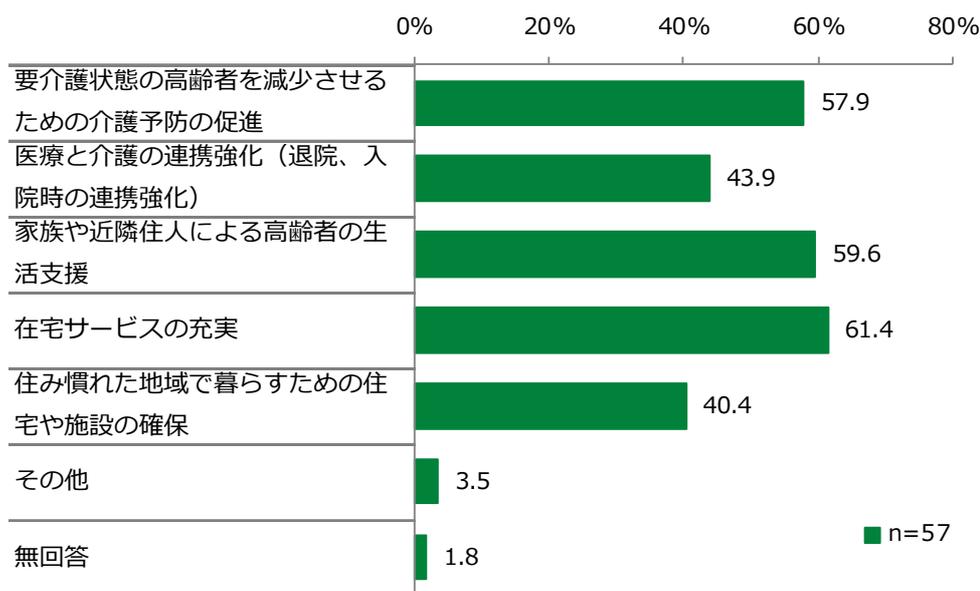
5. 地域包括ケアシステムについて

1. 地域包括ケアシステムについて取り組むために重要なこと

問 21 住み慣れた地域で在宅を基本とした生活の継続を目指す「地域包括ケアシステム」について取り組むためには、何が重要と思われますか。（〇はいくつでも）

「在宅サービスの充実」が 61.4%

図表 25 地域包括ケアシステムについて取り組むために重要なこと

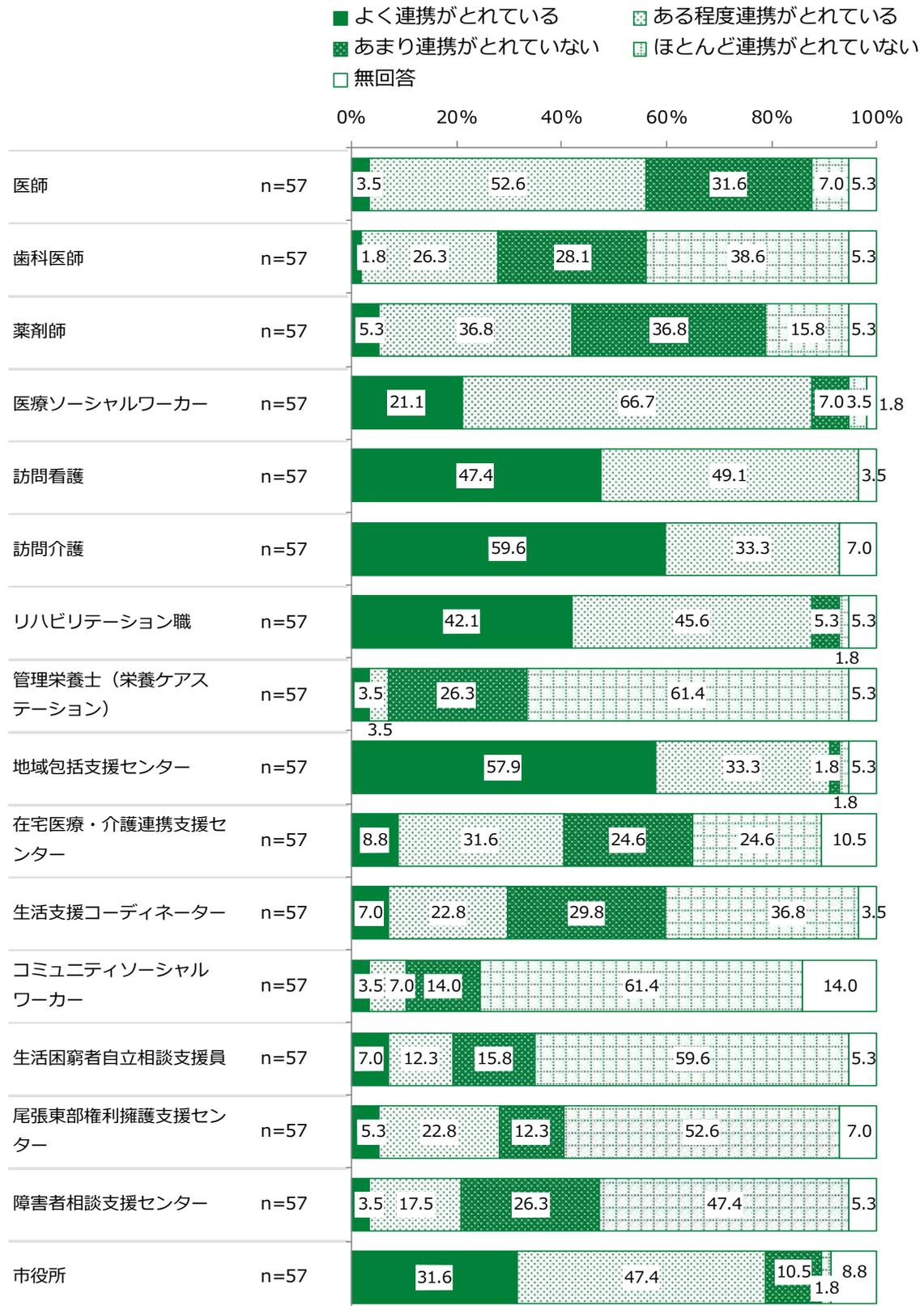


2. 関係機関・職種との連携状況

問 22 次の関係機関、職種との連携状況について、最も近いものを選んでください。

訪問介護で「よく連携がとれている」が 59.6%

図表 26 関係機関・職種との連携状況

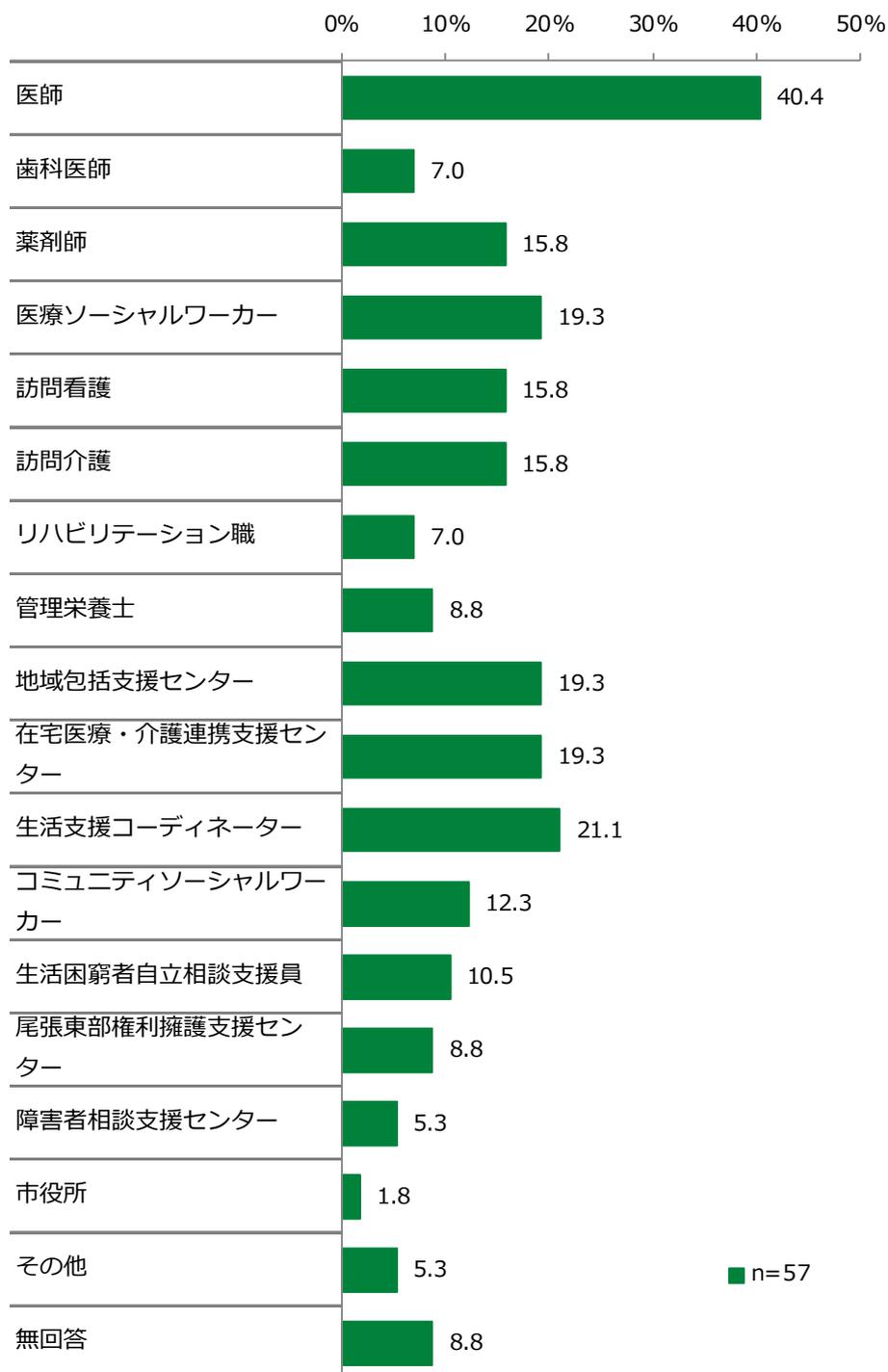


3. 連携が必要な関係機関・職種

問 23 今後連携が必要と感じる関係機関、職種はどこですか。(〇は3つまで)

「医師」が40.4%

図表 27 連携が必要な関係機関・職種



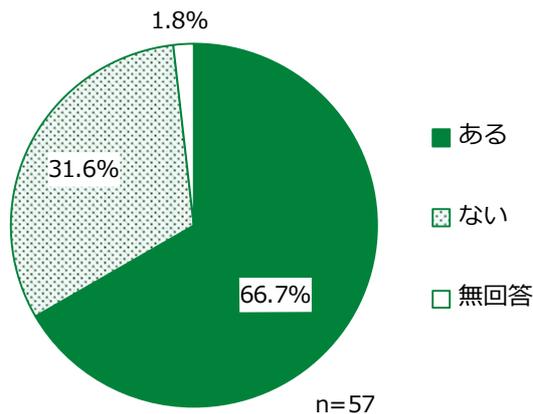
6. 地域ケア会議について

1. 地域ケア(個別)会議への出席状況

問 24 令和4年4月以降、地域包括支援センターが主催する個別の地域ケア会議に出席したことはありますか。(〇は1つ)

「ある」が66.7%

図表 28 地域ケア(個別)会議への出席状況



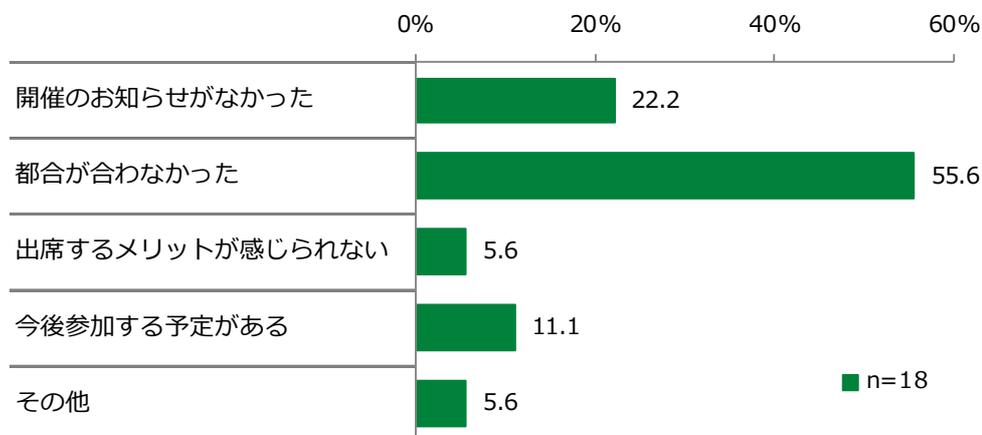
2. 出席したことがない理由

※問 24 で「2. ない」とお答えの方

問 24-1 出席したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「都合が合わなかった」が55.6%

図表 29 出席したことがない理由

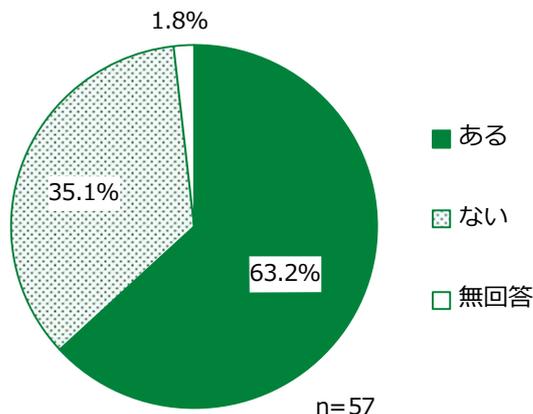


3. 「自由参加型」地域ケア会議への参加状況

問 25 令和4年4月以降、「自由参加型」地域ケア会議に参加（事例提供者の時を除く。）したことはありますか。（〇は1つ）

「ある」が63.2%

図表 30 「自由参加型」地域ケア会議への参加状況



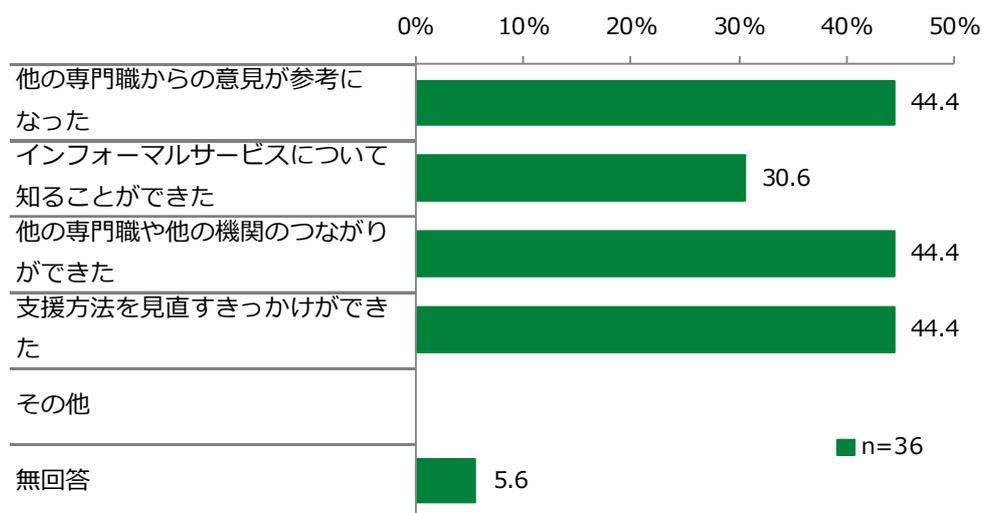
4. 参加してよかったところ

※問 25 で「1. ある」とお答えの方

問 25-1 参加してよかったところは何ですか。（〇はいくつでも）

「他の専門職からの意見が参考になった」「他の専門職や他の機関のつながりができた」「支援方法を見直すきっかけができた」がいずれも44.4%

図表 31 参加してよかったところ



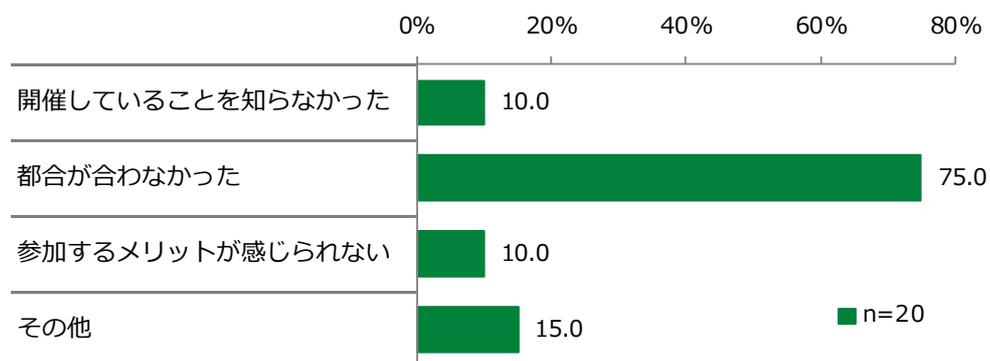
5. 参加したことがない理由

※問 25 で「2. ない」とお答えの方

問 25-2 参加したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「都合が合わなかった」が 75.0%

図表 32 参加したことがない理由

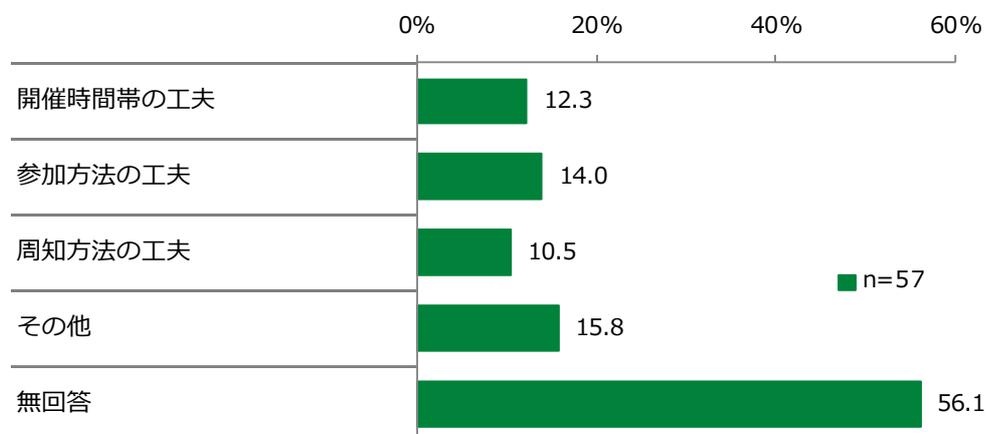


6. 参加しやすくするために望まれる工夫

問 26 自由参加型ケア会議に参加しやすくするためにどのような工夫があるとよいですか。(〇はいくつでも)

「参加方法の工夫」が 14.0%

図表 33 参加しやすくするために望まれる工夫

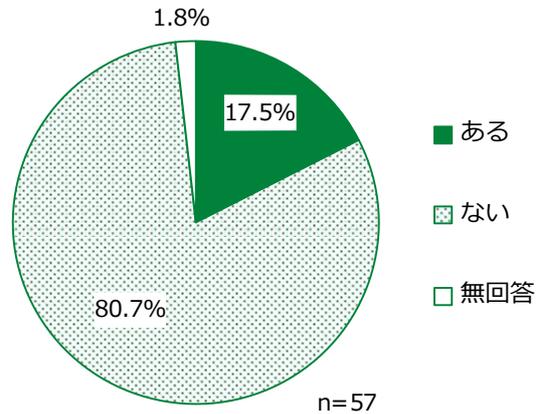


7. 自由参加型地域ケア会議への事例提供の状況

問 27 令和4年4月以降、「自由参加型地域ケア会議」に事例を提供したことはありますか。(〇は1つ)

「ある」が17.5%

図表 34 自由参加型地域ケア会議への事例提供の状況



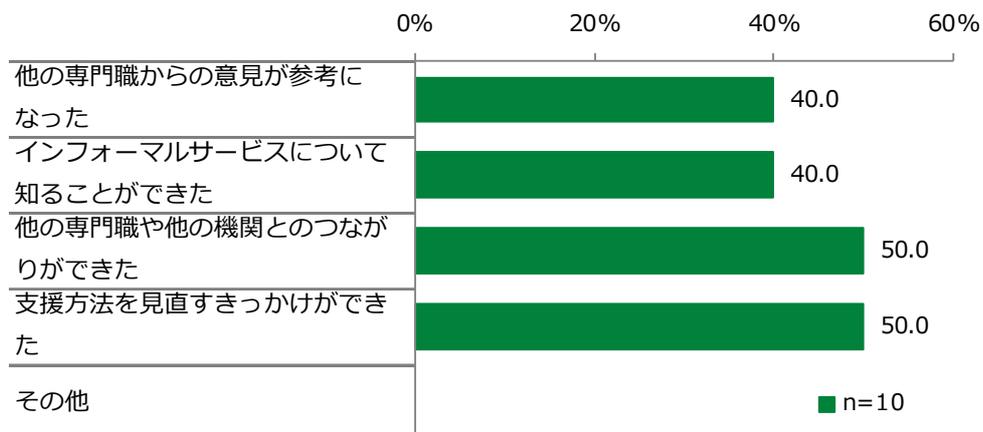
8. 事例を提供してよかったところ

※問 27 で「1. ある」とお答えの方

問 27-1 事例を提供してよかったところは何ですか。(〇はいくつでも)

「他の専門職や他の機関とのつながりができた」「支援方法を見直すきっかけができた」がともに50.0%

図表 35 事例を提供してよかったところ



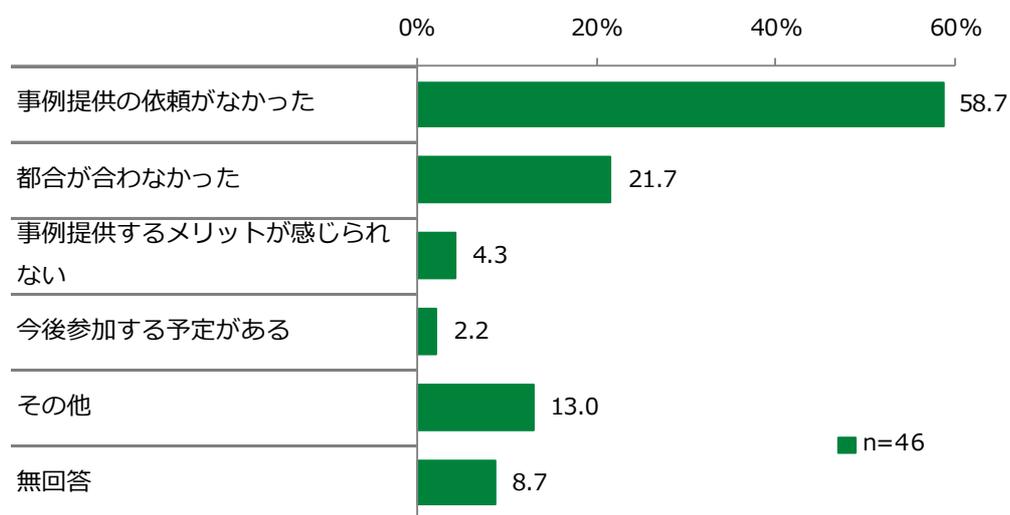
9. 事例を提供したことがない理由

※問 27 で「2. ない」とお答えの方

問 27-2 事例を提供したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「事例提供の依頼がなかった」が 58.7%

図表 36 事例を提供したことがない理由

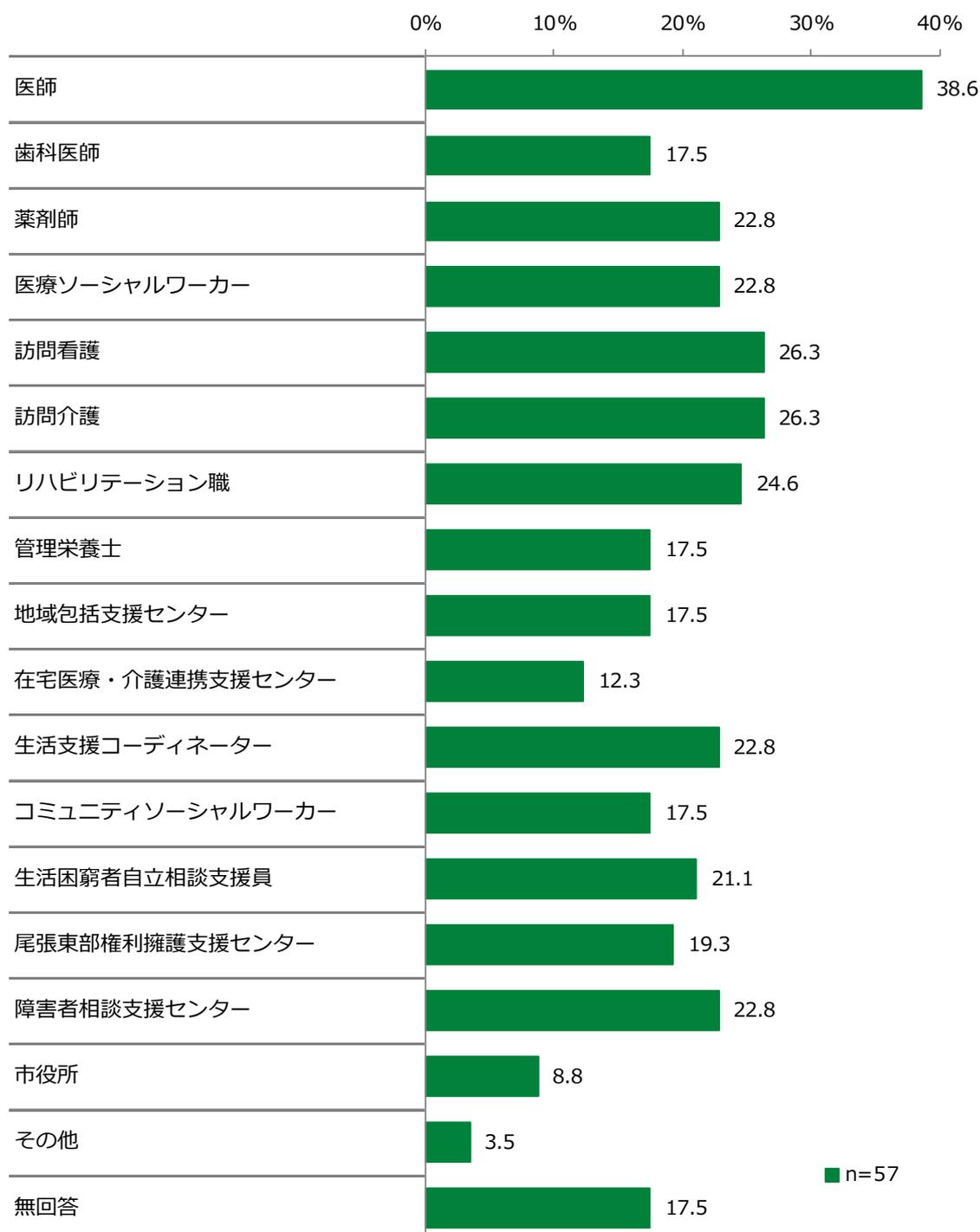


10.自由参加型地域ケア会議に参加してもらいたい職種・機関

問 28 自由参加型地域ケア会議に参加してもらいたい職種・機関はありますか。(〇はいくつでも)

「医師」が 38.6%

図表 37 自由参加型地域ケア会議に参加してもらいたい職種・機関



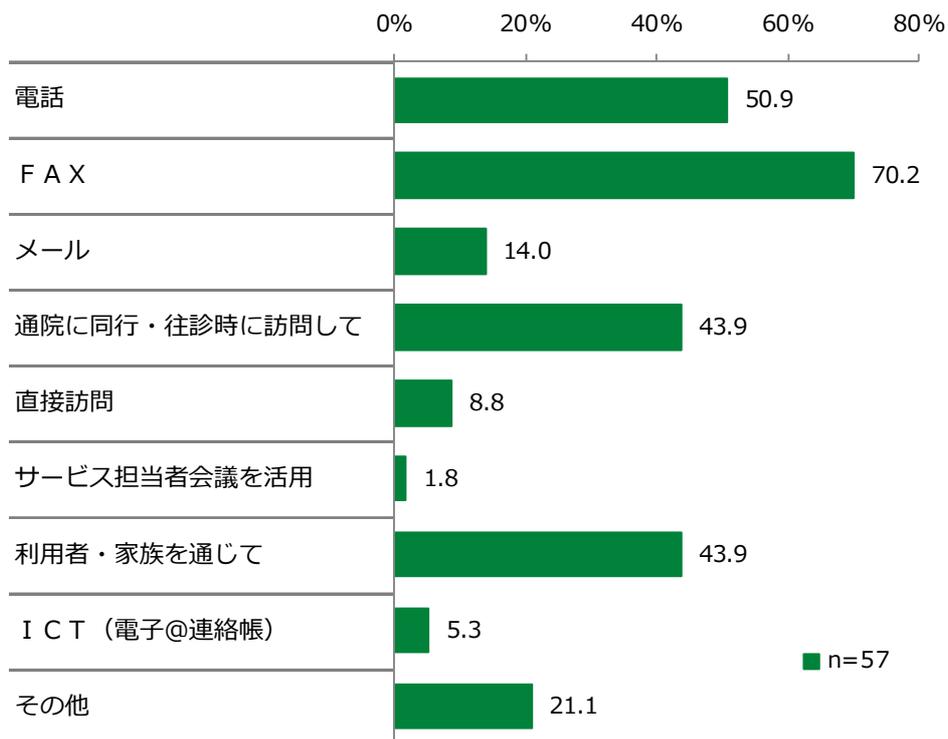
7. 医療と介護の連携状況について

1. 主治医との情報・意見交換の方法

問 29 主治医との情報や意見の交換はどのように行っていますか。(〇はいくつでも)

「F A X」が 70.2%

図表 38 主治医との情報・意見交換の方法

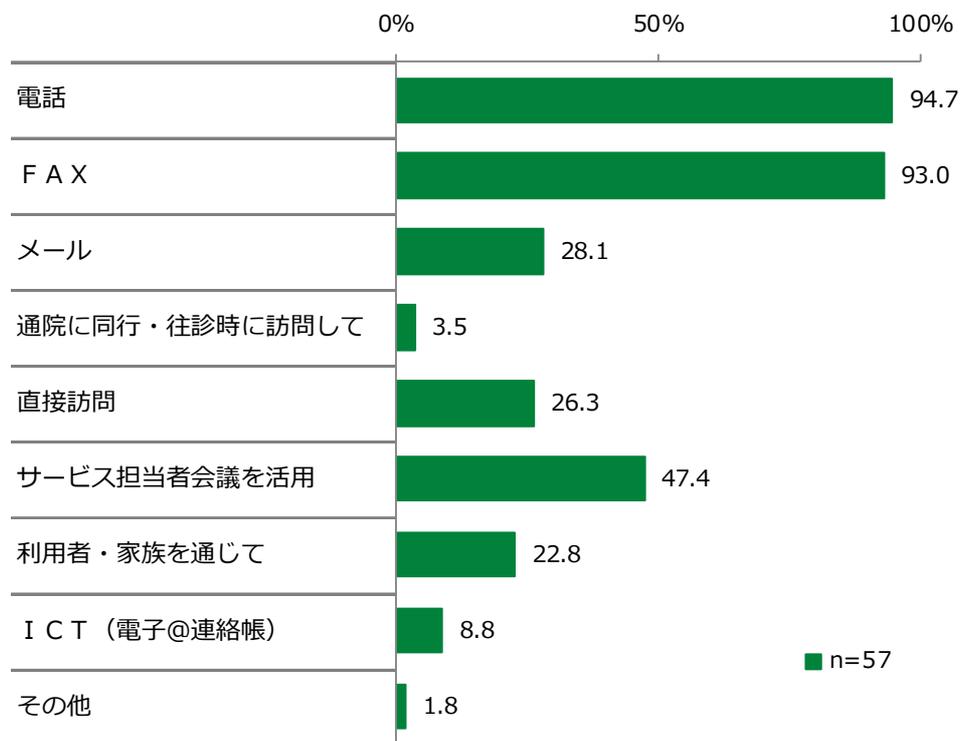


2. 介護サービス事業所との情報・意見交換の方法

問 30 介護サービス事業所との情報や意見の交換はどのように行っていますか。(〇はいくつでも)

「電話」が 94.7%

図表 39 介護サービス事業所との情報・意見交換の方法

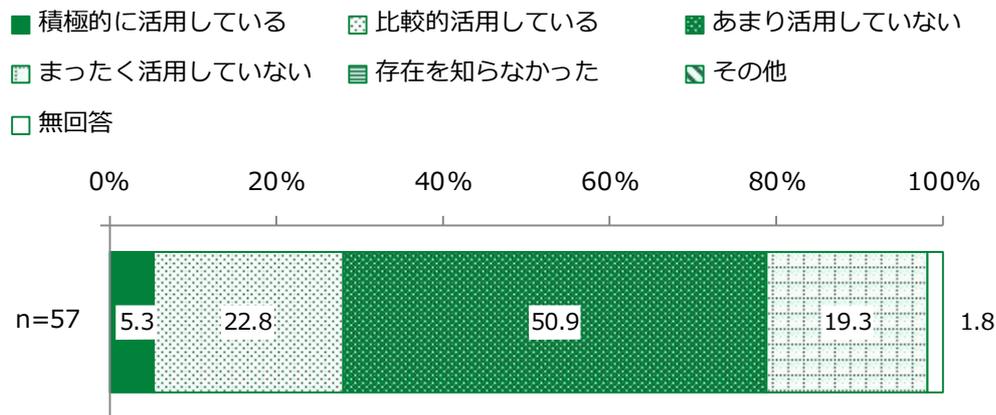


3. 在宅医療・介護連携システムの活用

問 31 在宅医療・介護連携システム（電子@連絡帳「健やかにつしん・ヘルピーネット」）を活用していますか。（○は1つ）

「活用している」が 28.1%

図表 40 在宅医療・介護連携システムの活用

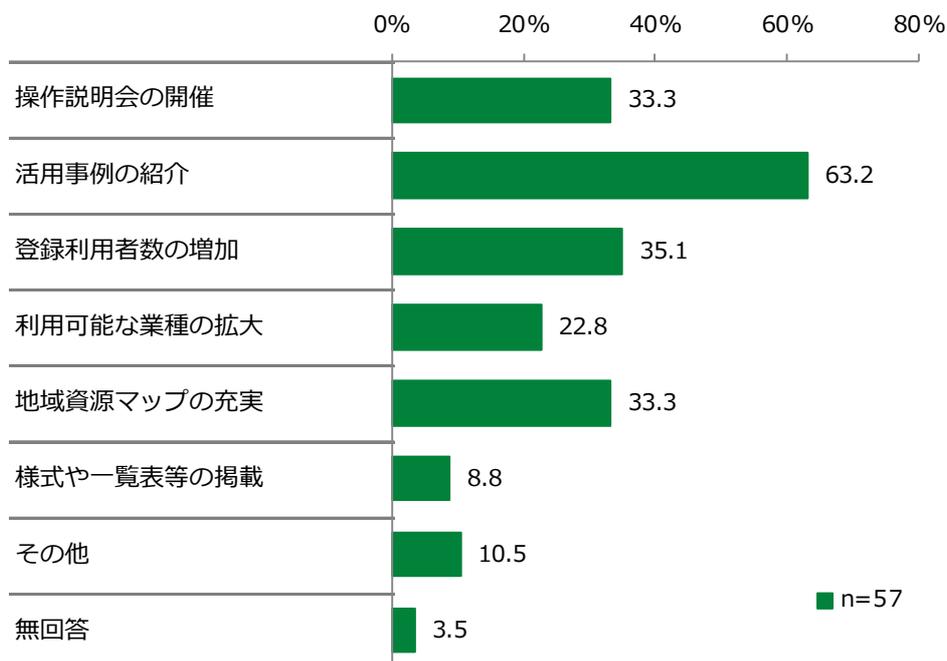


4. 在宅医療・介護連携システムの有効活用のために必要なこと

問 32 在宅医療・介護連携システムの有効活用に向けて、必要と思われることは何ですか。（○はいくつでも）

「活用事例の紹介」が 63.2%

図表 41 在宅医療・介護連携システムの有効活用のために必要なこと

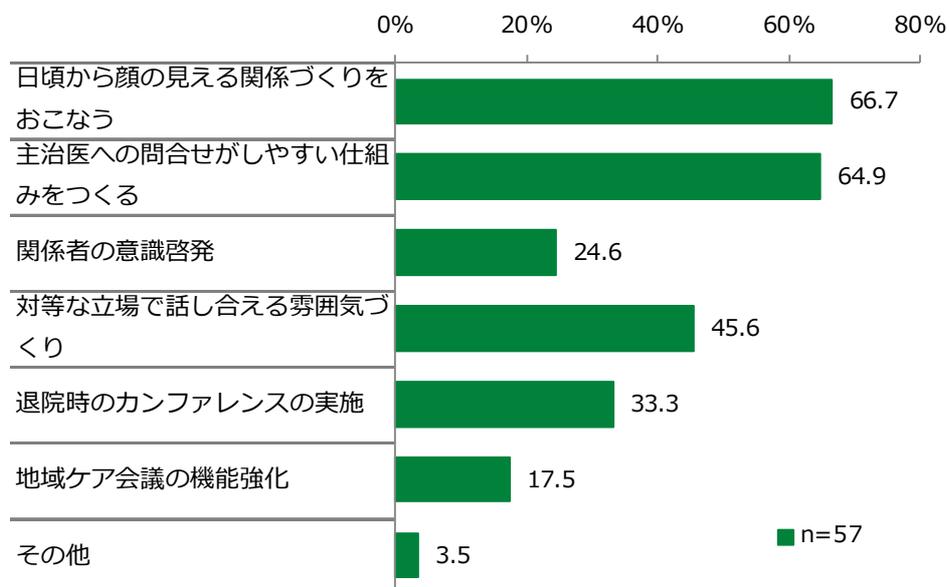


5. 医療と介護の連携に必要なこと

問 33 その他、医療と介護の連携で必要と思われることは何ですか。(〇はいくつでも)

「日頃から顔の見える関係づくりをおこなう」が 66.7%

図表 42 医療と介護の連携に必要なこと



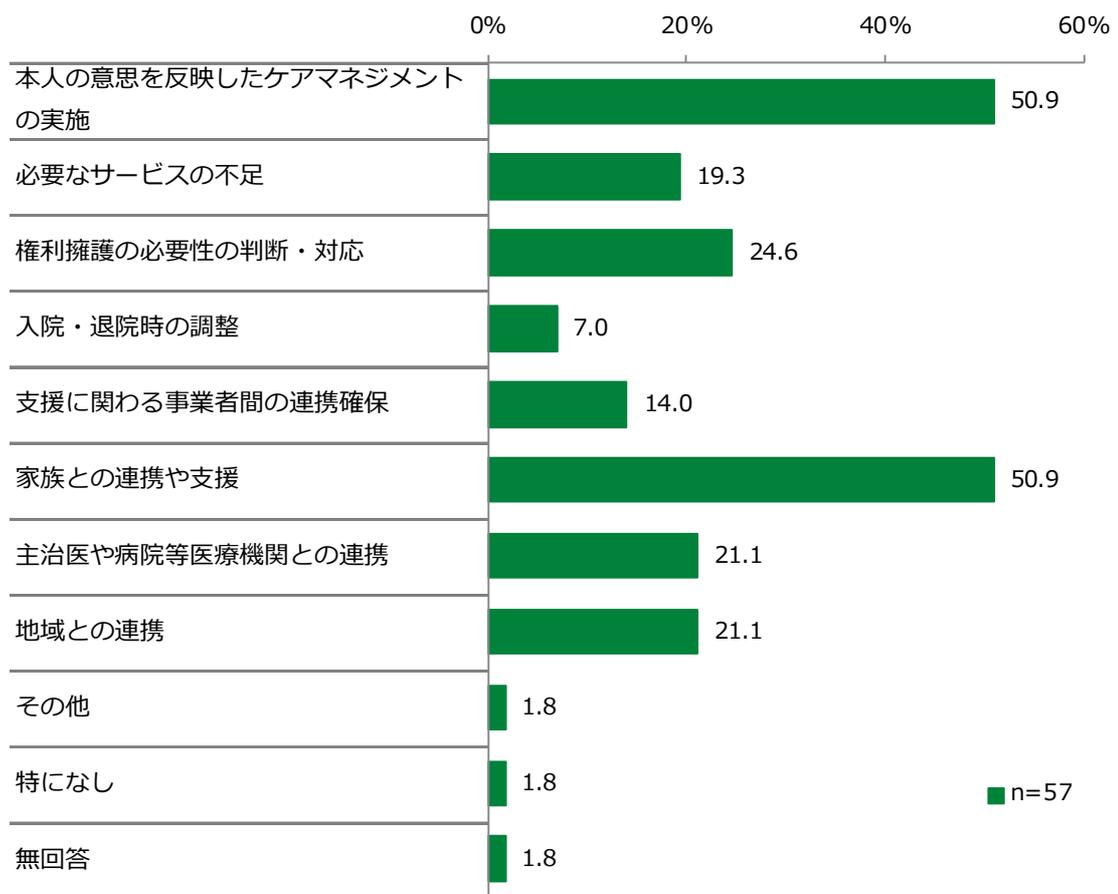
8. 認知症の利用者の状況について

1. 認知症の利用者のケアマネジメントで困っていること

問 34 認知症の利用者のケアマネジメントにあたり困っていることはありますか。(〇は3つまで)

「本人の意思を反映したケアマネジメントの実施」「家族との連携や支援」がともに 50.9%

図表 43 認知症の利用者のケアマネジメントで困っていること

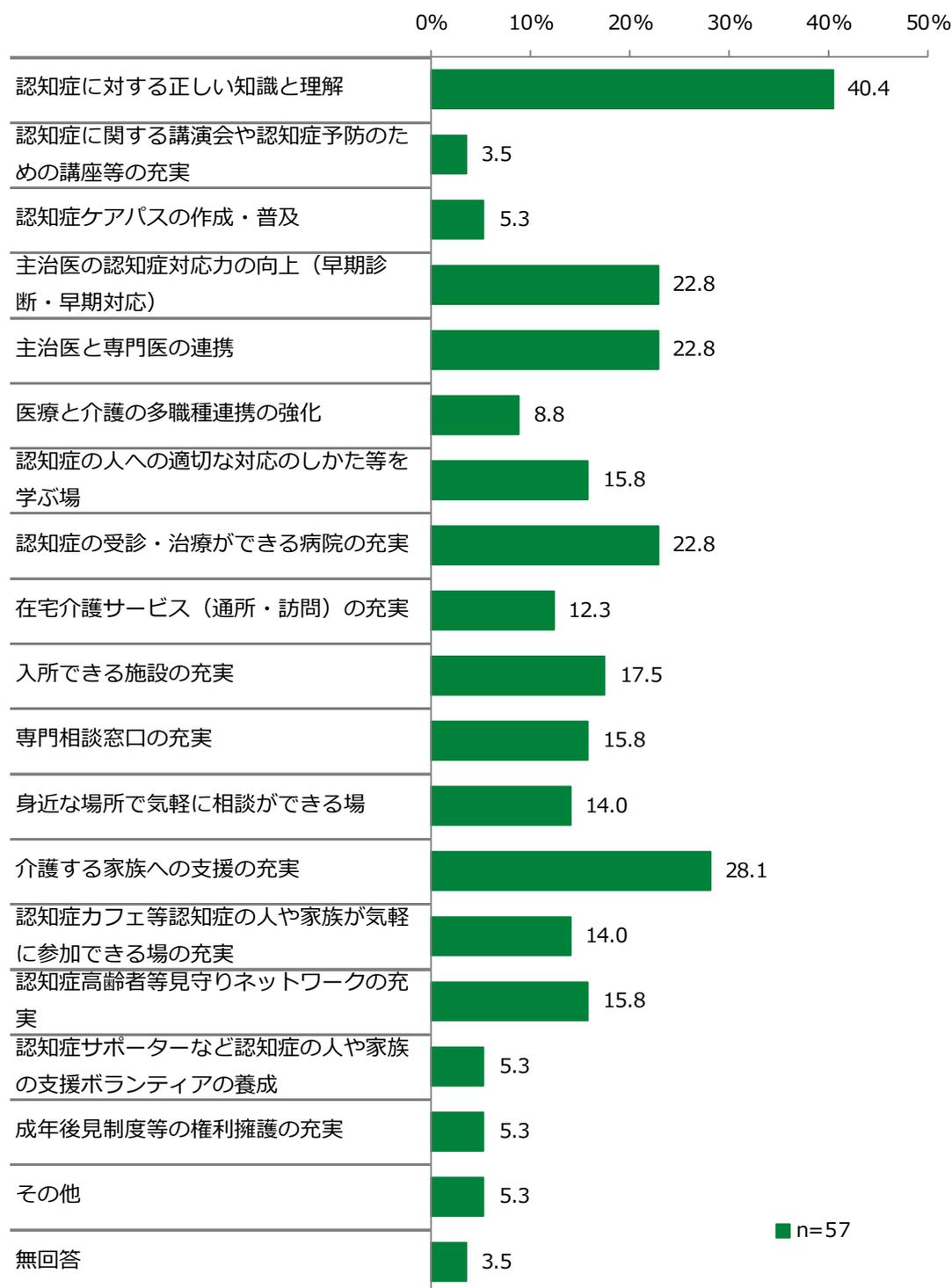


2. 認知症の方の地域生活の支援に必要なこと

問 35 認知症の方の地域生活を支援するために必要と思われることは何ですか。(〇は3つまで)

「認知症に対する正しい知識と理解」が 40.4%

図表 44 認知症の方の地域生活の支援に必要なこと



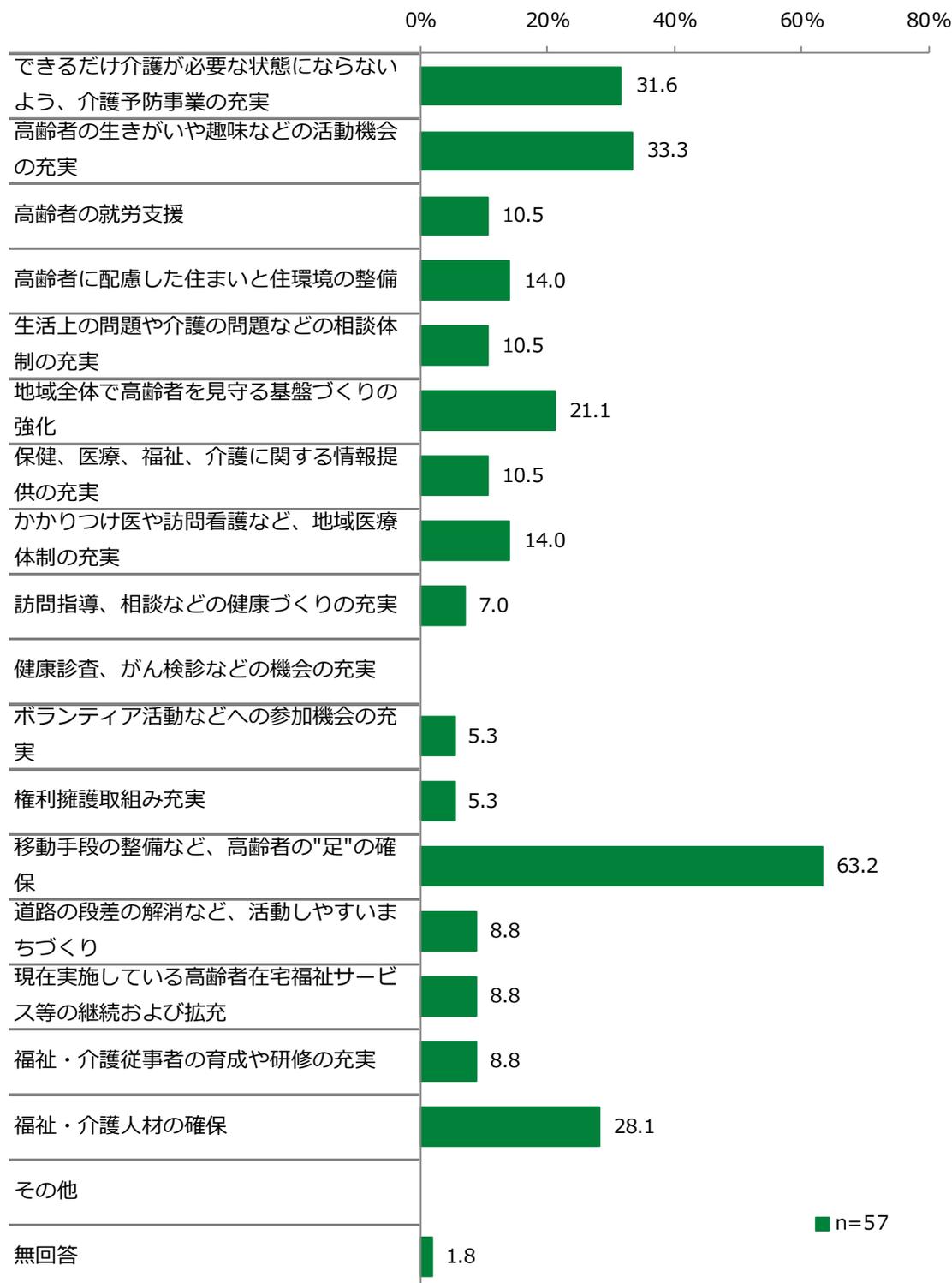
9. 今後の市の施策について

1. 福祉・介護の充実のために必要なこと

問 36 福祉・介護を充実させていくために、今後必要と思われることは何ですか。(〇は3つまで)

「移動手段の整備など、高齢者の“足”の確保」が 63.2%

図表 45 福祉・介護の充実のために必要なこと



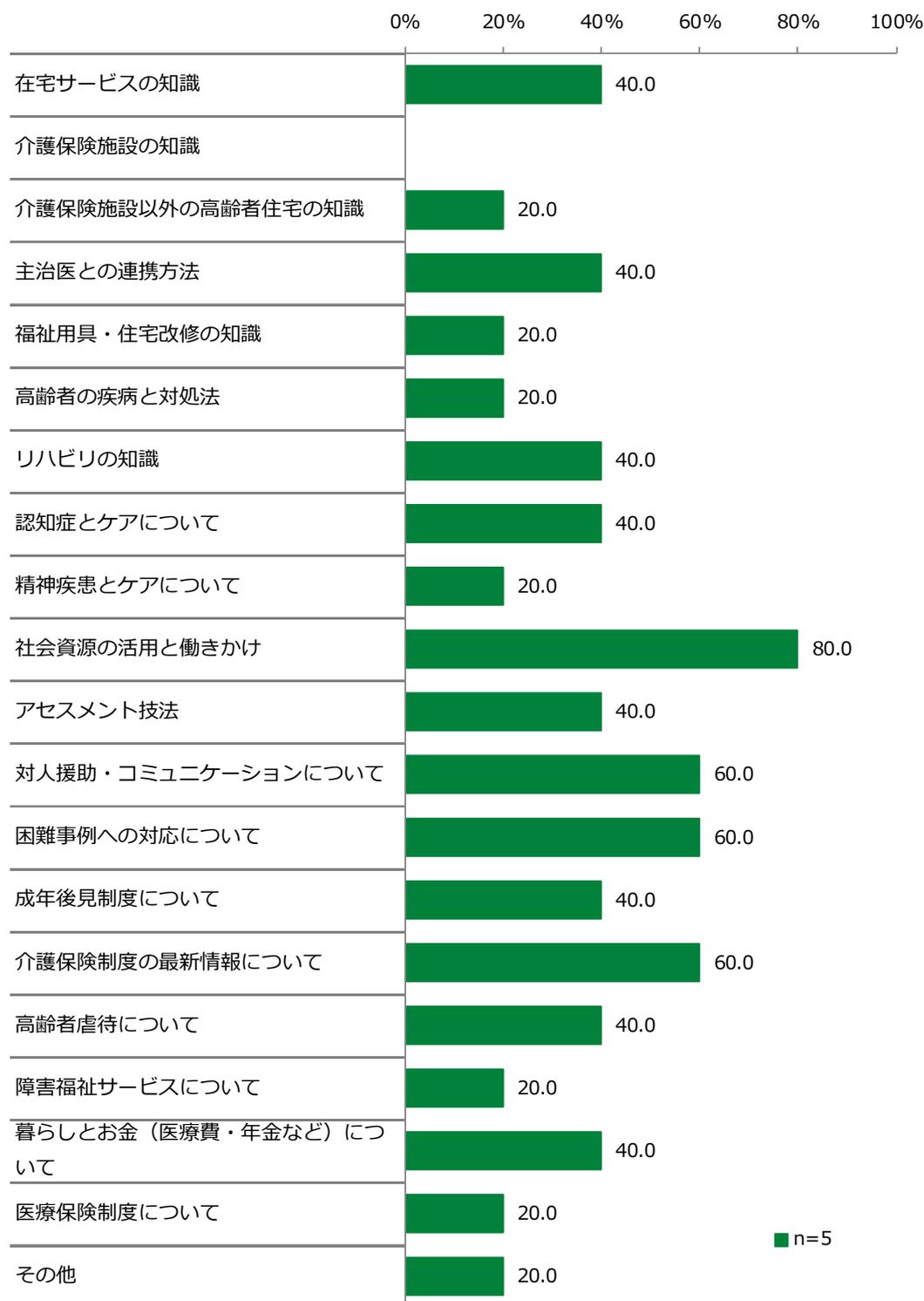
2. 受講したい福祉・介護従事者向けの研修

※問 36 で「16. 福祉・介護従事者の育成や研修の充実」とお答えの方

問 36-2 日進市では福祉・介護従事者向けの研修を開催していますが、今後受講したいと思われるものは何ですか。(〇はいくつでも)

「社会資源の活用と働きかけ」が 80.0%

図表 46 受講したい福祉・介護従事者向けの研修



居宅介護支援専門員に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和5年3月

日進市 健康福祉部 地域福祉課 福祉政策係

〒470-0192 日進市蟹甲町池下 268 番地

TEL : 0561-73-1643 FAX : 0561-72-4554